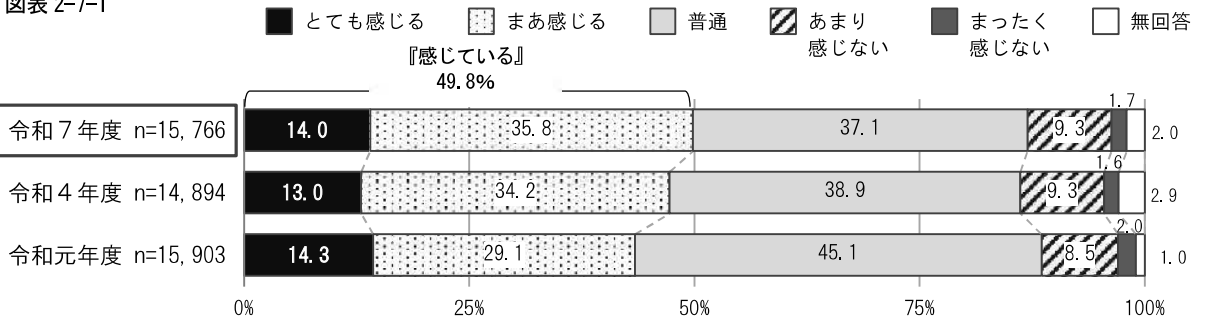


7 生きがいや交流などについて

問21 あなたは現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。（1つを選択）

▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が前回調査より増加し、約5割となっている

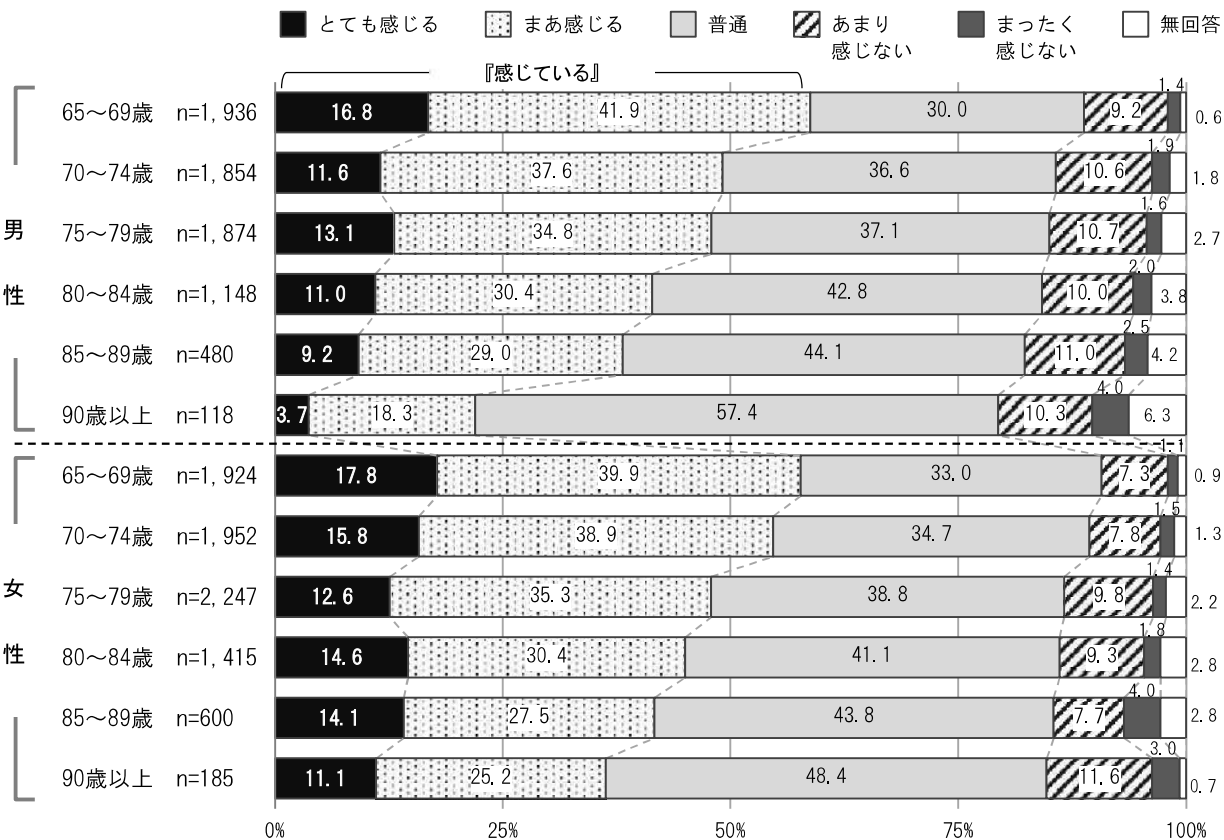
図表 2-7-1



※『感じている』＝「とても感じる」＋「まあ感じる」

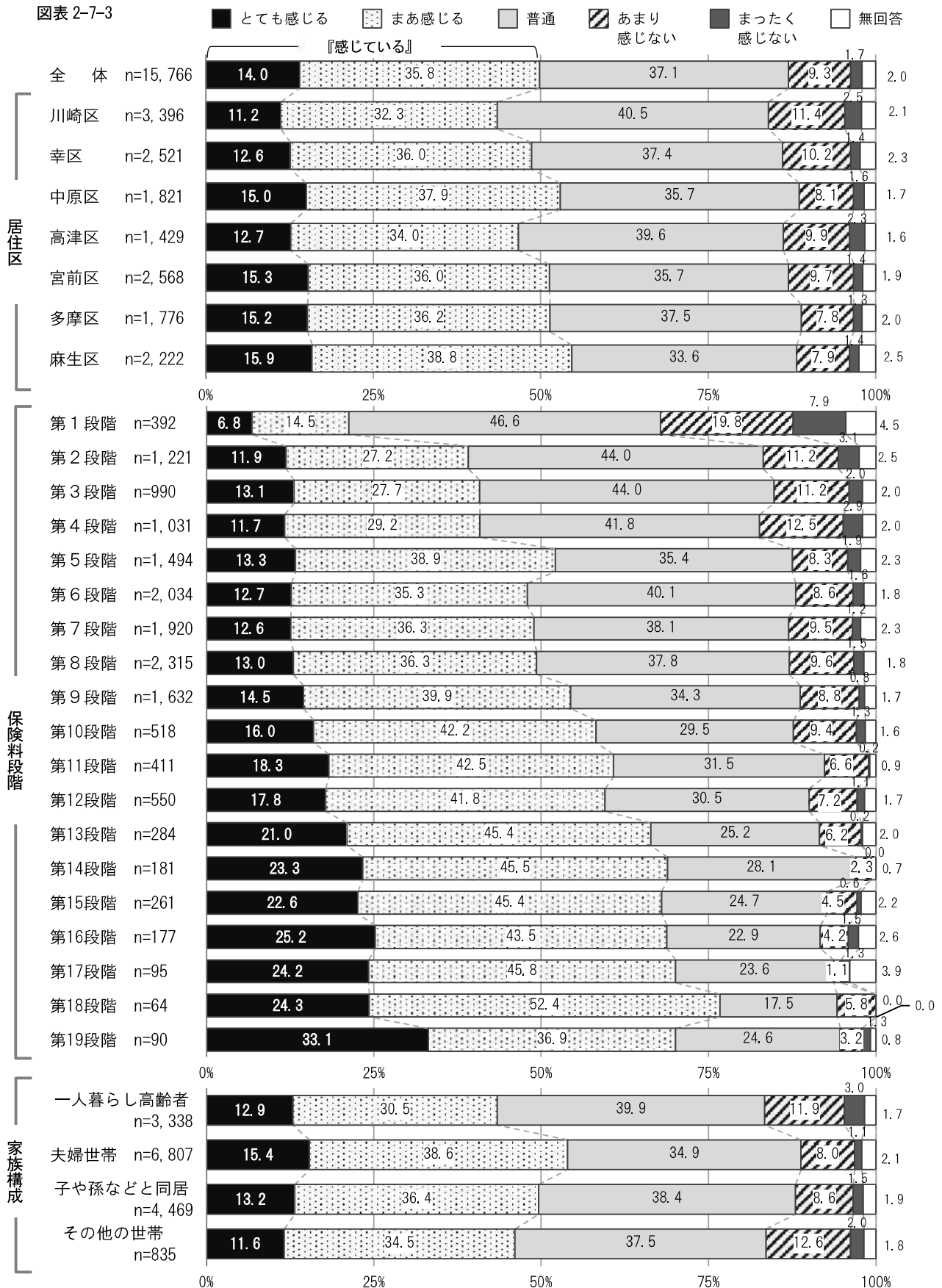
▶ 84歳までの男性、89歳までの女性について、生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が4割を上回っている

図表 2-7-2



▶ 保険料段階の第5段階と第9段階以上の人は生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が高く、5割を上回っている

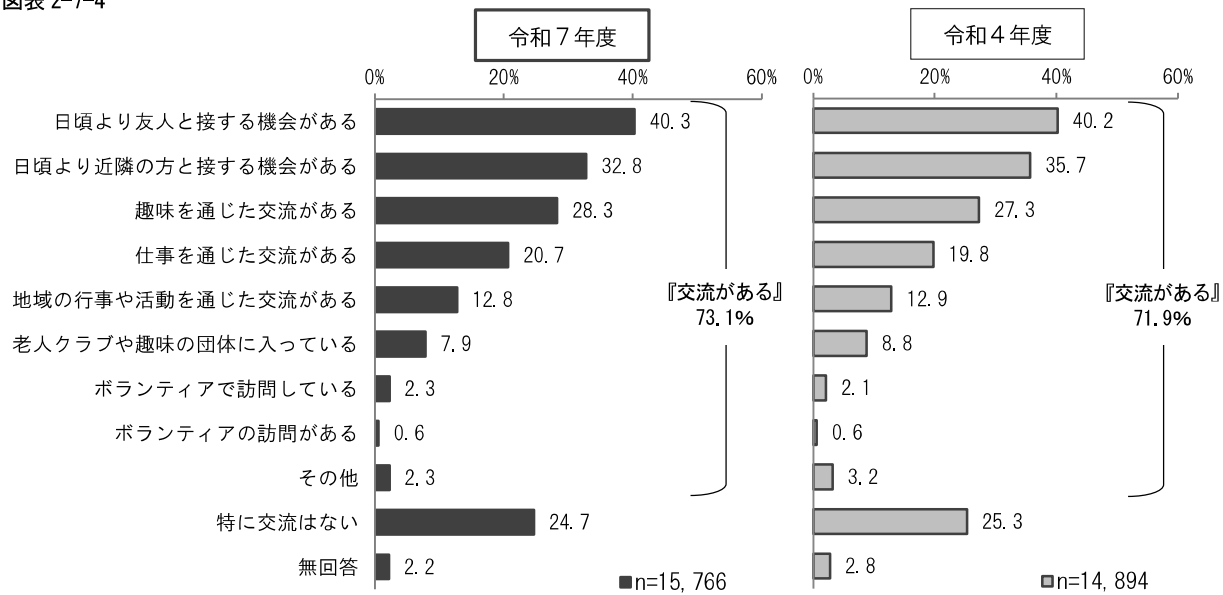
図表 2-7-3



問22 あなたは近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 家族以外の方との『交流がある』人の割合は7割を超えている

図表 2-7-4



※『交流がある』=100%-「特に交流はない」-「無回答」

▶ 男性より女性の方が家族以外の方との『交流がある』人の割合が高くなっている

図表 2-7-5

単位：%

項目		回答者数(人)	日頃より友人と接する機会がある	日頃より近隣の方と接する機会がある	趣味を通じた交流がある	仕事を通じた交流がある	地域の行事や活動を通じた交流がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	ボランティアで訪問している	ボランティアの訪問がある	『交流がある』	特に交流はない
全 体		15,766	40.3	32.8	28.3	20.7	12.8	7.9	2.3	0.6	73.1	24.7
男 性	65～69 歳	1,936	31.1	18.2	24.7	36.4	10.7	2.2	1.5	0.4	67.9	31.6
	70～74 歳	1,854	29.2	22.6	23.9	26.1	11.0	3.8	1.8	0.4	64.7	33.5
	75～79 歳	1,874	31.7	27.1	24.1	19.0	13.1	7.6	2.4	0.7	65.7	31.5
	80～84 歳	1,148	30.1	31.5	25.3	11.8	14.9	9.5	2.2	0.7	66.3	30.0
	85～89 歳	480	31.2	29.4	24.3	6.1	11.4	15.0	0.6	1.5	63.3	31.1
	90 歳以上	118	17.4	23.4	18.2	4.1	9.3	11.4	0.4	0.5	50.5	46.2
女 性	65～69 歳	1,924	52.4	30.7	30.8	36.4	10.3	4.2	3.5	0.6	82.0	17.1
	70～74 歳	1,952	49.0	36.8	34.0	21.7	13.7	8.1	2.7	0.7	79.7	18.8
	75～79 歳	2,247	49.6	45.5	32.8	13.7	14.8	10.1	3.1	0.7	81.2	16.5
	80～84 歳	1,415	48.5	46.6	32.4	6.1	15.2	14.8	2.2	0.8	78.3	18.1
	85～89 歳	600	43.3	47.2	28.3	2.7	14.7	16.7	1.5	0.9	74.4	21.6
	90 歳以上	185	27.9	36.0	10.8	0.4	11.3	6.2	1.7	0.6	58.4	36.6

※「その他」「無回答」は掲載を省略

※『交流がある』=100%-「特に交流はない」-「無回答」

▶ 生活の「はり」や「楽しみ」を「とても感じる」「まあ感じる」人ほど家族以外の方との『交流がある』人の割合が高く、8割を上回っている

図表 2-7-6

単位：％

項 目		回答者数（人）	日頃より友人と接する機会がある	日頃より近隣の方と接する機会がある	趣味を通じた交流がある	仕事を通じた交流がある	地域の行事や活動を通じた交流がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	ボランティアで訪問している	ボランティアの訪問がある	『交流がある』	特に交流はない
全 体		15,766	40.3	32.8	28.3	20.7	12.8	7.9	2.3	0.6	73.1	24.7
家族構成	一人暮らし高齢者	3,338	40.4	32.6	26.2	17.8	11.6	7.4	2.3	0.9	71.2	26.9
	夫婦世帯	6,807	41.0	31.5	31.8	21.3	12.7	8.1	2.5	0.6	74.3	23.5
	子や孫など同居	4,469	39.4	34.5	25.2	21.5	13.6	7.9	2.3	0.5	72.8	24.9
	その他の世帯	835	42.2	33.6	26.2	23.8	12.8	6.5	1.5	0.4	74.5	23.8
生活の「はり」	とても感じる	2,183	58.5	48.7	47.1	33.2	21.3	12.6	5.5	1.4	90.6	9.2
	まあ感じる	5,622	48.7	36.0	36.6	26.3	16.1	9.9	3.1	0.5	83.6	16.0
	普通	5,851	33.2	29.2	19.6	15.0	9.2	5.5	1.2	0.6	67.3	31.9
	あまり感じない	1,505	20.9	19.5	11.4	9.5	5.6	4.5	0.4	0.4	49.4	48.6
	まったく感じない	281	11.6	10.4	4.0	6.1	2.0	3.4	—	0.4	30.9	68.1
居住区	川崎区	3,396	36.3	31.5	22.7	20.1	13.6	8.8	1.8	0.5	68.5	29.0
	幸区	2,521	40.2	31.4	27.0	20.5	14.6	8.5	2.4	0.6	71.9	25.1
	中原区	1,821	41.1	31.1	30.3	22.5	13.1	7.1	2.2	0.7	74.1	24.3
	高津区	1,429	36.3	31.7	25.6	19.4	10.2	7.5	1.5	0.9	70.8	26.7
	宮前区	2,568	42.2	33.2	30.0	20.7	11.7	8.5	2.8	0.7	75.2	23.0
	多摩区	1,776	42.4	36.5	28.5	21.7	13.6	7.1	3.2	0.6	74.8	23.3
	麻生区	2,222	43.7	33.8	33.9	19.8	13.1	7.6	2.6	0.6	76.0	21.3

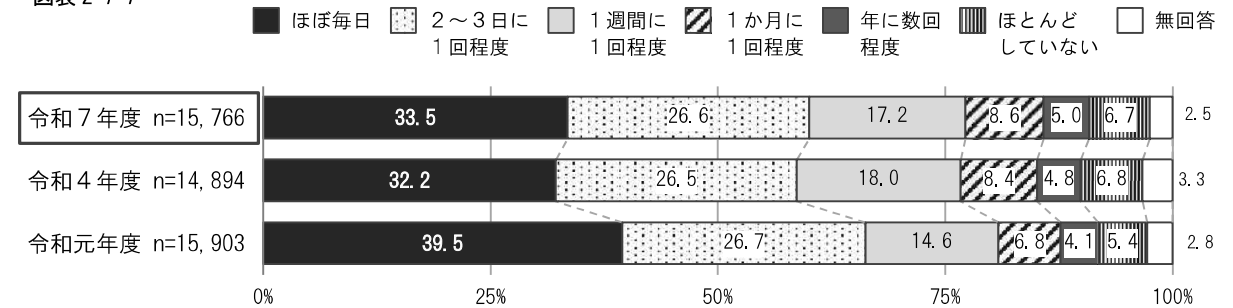
※「その他」「無回答」は掲載を省略

※『交流がある』＝100%－「特に交流はない」－「無回答」

問23 あなたは同居の親族以外の人とどの程度お話をする機会がありますか。（1つを選択）

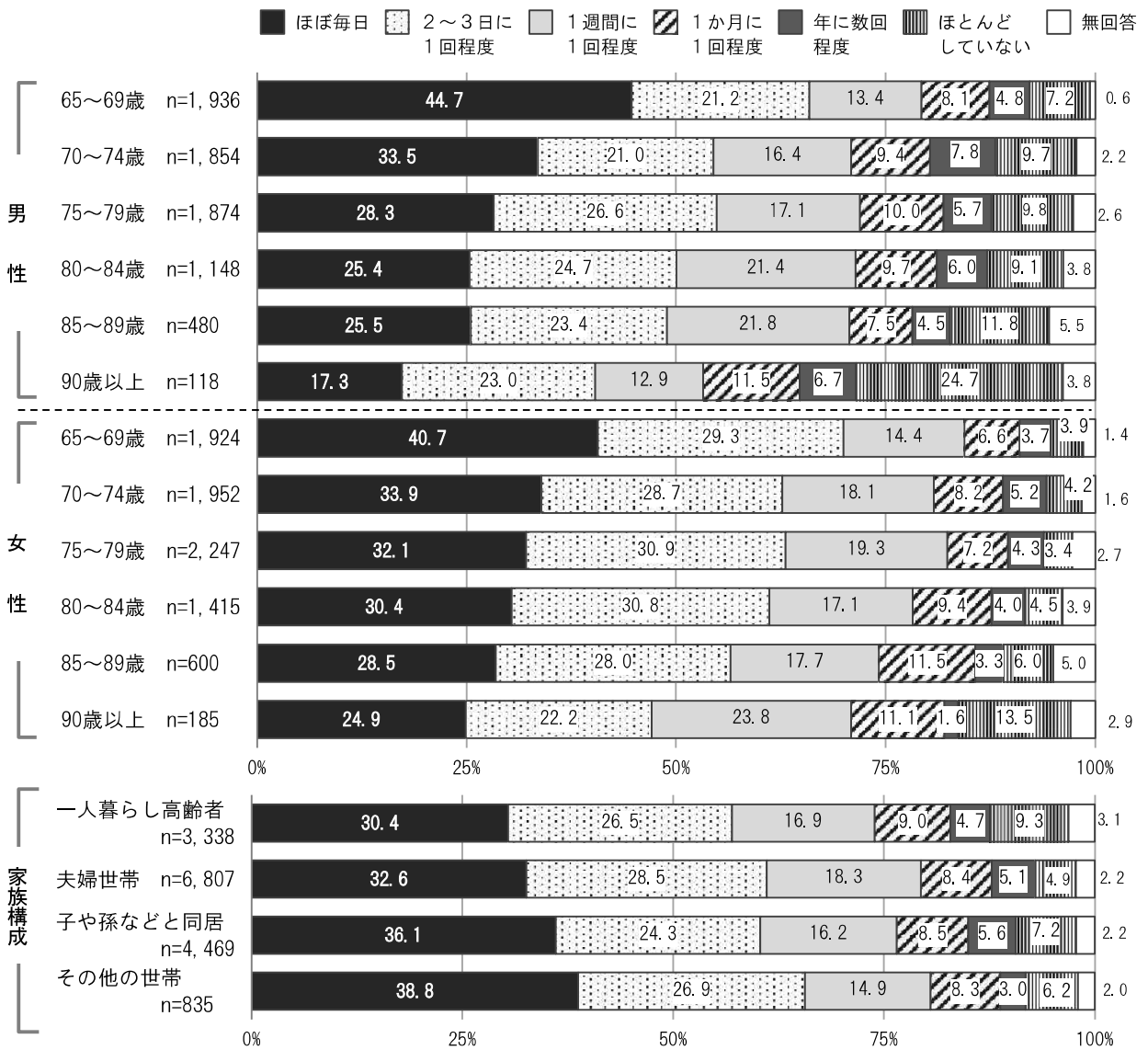
▶ 同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合が前回調査より微増し、3割を超えている

図表 2-7-7



▶ 男女ともに年齢が上がるにつれ、同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合が低くなる傾向となっている

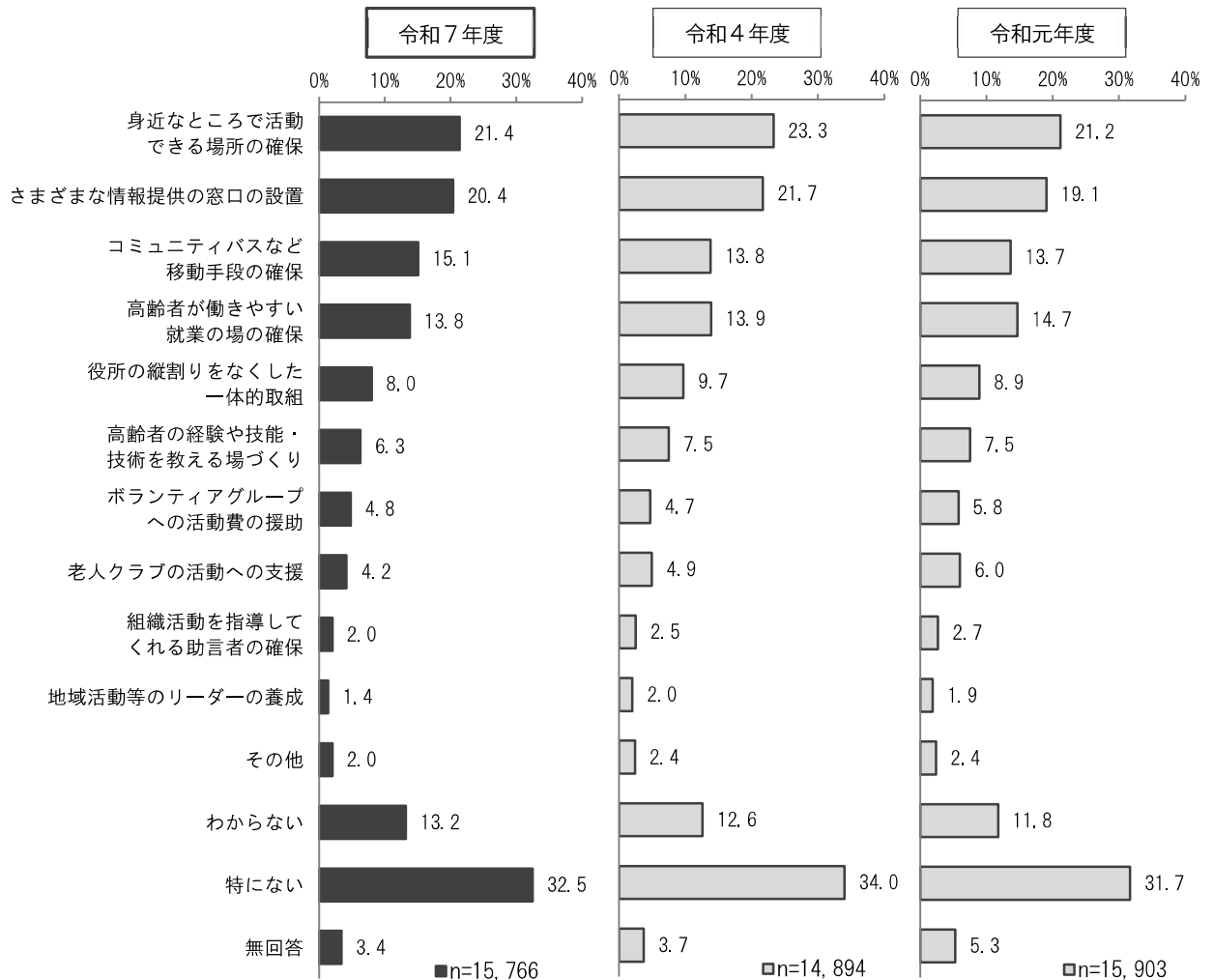
図表 2-7-8



問24 あなたはさまざまな活動をするのに、市からどのような援助を希望しますか。
(あてはまるもの3つまでを選択)

▶ さまざまな活動をするのに、希望する市からの援助について、「身近なところで活動できる場所の確保」、「さまざまな情報提供の窓口の設置」が約2割となっている

図表 2-7-9



▶ 居住区別では「宮前区」「多摩区」「麻生区」で「コミュニティバスなど移動手段の確保」を希望する割合が高くなっている

図表 2-7-10

単位：％

図表 2-7-10

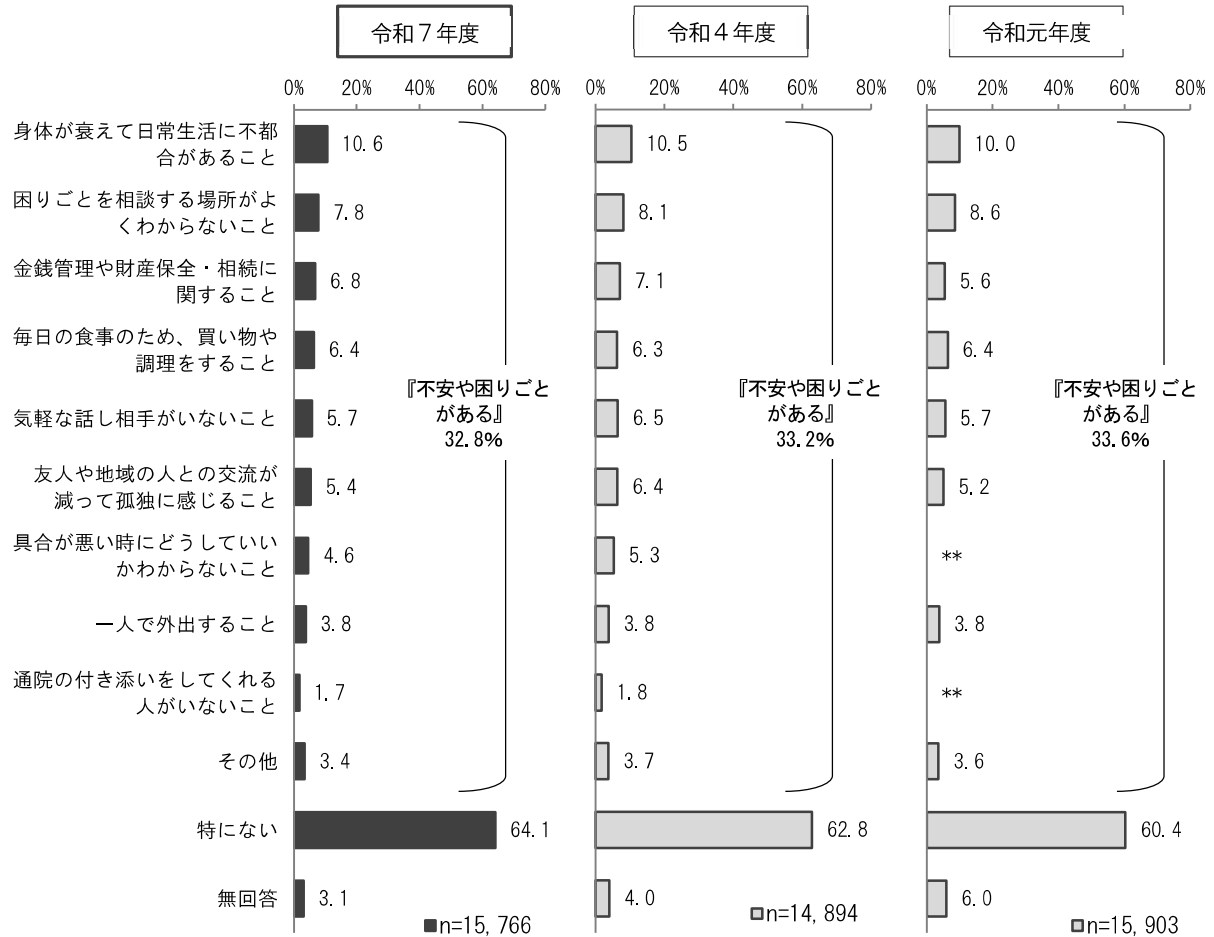
項 目		回答者数（人）	身近なところで活動できる場所の確保	さまざまな情報提供の窓口の設置	移動手段の確保	コミュニティバスなど	高齢者が働きやすい就業の場の確保	役所の縦割りをなくした一体的取組	高齢者の経験や技能・技術を教える場づくり	ボランティアグループへの活動費の援助	老人クラブの活動への支援	組織活動を指導してくれる助言者の確保	地域活動等のリーダーの養成
全 体		15,766	21.4	20.4	15.1	13.8	8.0	6.3	4.8	4.2	2.0	1.4	
男 性	65～69 歳	1,936	20.5	25.5	13.9	23.1	12.9	8.4	4.2	1.9	1.7	1.4	
	70～74 歳	1,854	18.1	20.2	11.9	16.3	9.8	6.6	5.5	3.5	2.0	1.7	
	75～79 歳	1,874	17.3	17.9	11.1	11.5	8.3	5.6	5.6	3.9	2.2	1.3	
	80～84 歳	1,148	16.8	11.6	10.8	6.9	5.2	5.1	5.0	6.2	2.3	1.4	
	85～89 歳	480	12.9	11.0	10.8	5.0	4.1	4.0	2.8	10.7	1.8	2.1	
	90 歳以上	118	7.2	5.2	12.2	1.3	2.9	0.9	1.8	3.6	－	－	
女 性	65～69 歳	1,924	27.9	28.9	22.1	24.8	9.4	8.7	5.5	1.4	2.0	0.9	
	70～74 歳	1,952	27.1	27.1	17.6	15.8	7.2	7.1	5.3	4.1	1.6	1.4	
	75～79 歳	2,247	23.6	18.2	16.0	10.2	6.4	5.8	3.9	4.1	2.1	1.3	
	80～84 歳	1,415	22.5	15.9	16.3	4.9	6.2	4.4	4.9	7.1	2.9	1.5	
	85～89 歳	600	19.2	13.1	18.4	2.9	4.2	3.7	3.4	10.4	1.8	1.7	
	90 歳以上	185	9.1	4.7	6.6	1.2	5.0	2.8	0.4	3.6	1.6	0.4	
居住区	川崎区	3,396	18.8	18.3	10.6	14.6	8.5	6.1	4.7	5.0	2.2	1.7	
	幸区	2,521	20.0	19.2	12.5	12.9	7.4	5.8	4.0	4.1	2.2	1.2	
	中原区	1,821	22.4	22.3	11.9	12.6	9.0	6.4	4.8	4.1	2.2	1.2	
	高津区	1,429	22.2	19.9	14.7	14.9	8.0	6.5	4.8	4.0	2.1	1.6	
	宮前区	2,568	23.6	19.9	18.3	13.9	7.7	6.2	4.8	4.3	1.6	1.1	
	多摩区	1,776	22.8	21.8	18.9	14.7	8.4	7.1	5.1	4.1	1.5	1.5	
	麻生区	2,222	19.8	21.5	18.3	12.9	6.8	5.9	5.0	4.0	2.3	1.2	

※「その他」「わからない」「特になし」「無回答」は掲載を省略

問25 あなたは現在、どのような不安や困りごとがありますか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 『不安や困りごとがある』人の割合は減少傾向にある

図表 2-7-11



※『不安や困りごとがある』=100%-「特になし」-「無回答」

※「具合が悪い時にどうしていいかわからないこと」「通院の付き添いをしてくれる人がいないこと」は令和4年度調査より追加

- ▶ 「一人暮らし高齢者」は『不安や困りごとがある』人の割合が4割を超えており、特に「具合が悪い時にどうしていいかわからないこと」「気軽な話し相手がいらないこと」の割合が他の世帯に比べて高くなっている

図表 2-7-12

単位：％

項 目		回答者数 (人)	身体が衰えて日常生活に不都合があること	困りごとを相談する場所がよくわからないこと	金銭管理や財産保全・相続に関すること	毎日の食事のため、買い物や調理をすること	気軽な話し相手がいらないこと	友人や地域の人との交流が減って孤独に感じることに	具合が悪い時にどうしていいかわからないこと	一人で外出すること	通院の付き添いをしてくれる人がいないこと	『不安や困りごとがある』
全 体		15,766	10.6	7.8	6.8	6.4	5.7	5.4	4.6	3.8	1.7	32.8
男 性	65～69 歳	1,936	6.5	7.6	9.1	3.5	7.4	4.6	3.3	1.4	1.3	28.8
	70～74 歳	1,854	9.4	6.9	6.8	5.1	6.2	5.2	3.8	1.8	1.5	29.9
	75～79 歳	1,874	13.1	8.6	6.7	6.2	7.2	6.1	3.8	2.5	1.6	34.1
	80～84 歳	1,148	14.2	8.1	9.0	8.6	6.9	6.0	5.8	4.1	1.9	36.6
	85～89 歳	480	22.1	10.6	7.6	11.9	6.3	8.6	4.7	9.5	2.5	43.2
	90 歳以上	118	25.9	7.5	8.2	13.2	8.1	10.2	6.7	16.0	2.2	49.9
女 性	65～69 歳	1,924	6.3	6.8	7.7	4.7	3.4	4.0	3.8	1.4	1.0	28.1
	70～74 歳	1,952	7.5	8.1	5.3	4.3	5.5	4.1	4.9	2.6	1.6	29.1
	75～79 歳	2,247	9.0	7.5	5.9	7.2	4.2	4.5	5.7	4.1	1.9	32.2
	80～84 歳	1,415	14.1	8.8	5.1	9.3	4.8	6.2	5.1	7.4	2.0	37.6
	85～89 歳	600	18.4	9.0	5.7	13.5	6.5	11.6	7.3	10.0	5.2	44.2
	90 歳以上	185	27.1	5.1	4.0	7.6	3.9	8.4	5.6	25.9	1.2	45.1
家族構成	一人暮らし高齢者	3,338	11.5	11.7	6.2	8.6	9.4	9.0	11.2	3.6	4.2	42.7
	夫婦世帯	6,807	9.3	6.7	7.1	5.2	4.6	4.3	2.9	3.1	0.8	28.2
	子や孫など同居	4,469	12.3	6.6	6.7	6.4	4.6	4.8	2.3	5.1	1.1	31.7
	その他の世帯	835	8.7	8.4	8.5	7.6	5.4	4.4	4.2	3.3	2.1	34.4
居住区	川崎区	3,396	12.0	8.5	7.3	7.0	6.6	6.1	5.8	4.1	2.0	35.2
	幸区	2,521	12.6	8.5	7.0	6.7	5.6	5.2	5.1	4.8	1.9	35.0
	中原区	1,821	10.1	8.2	8.5	6.5	6.0	5.5	5.7	3.5	1.7	33.0
	高津区	1,429	10.2	8.2	6.1	6.7	6.4	5.8	4.9	4.6	1.5	33.5
	宮前区	2,568	10.0	7.1	6.6	6.2	5.4	4.6	3.1	3.1	1.9	30.1
	多摩区	1,776	10.9	8.1	6.9	6.2	5.4	5.5	4.1	3.7	2.0	33.1
	麻生区	2,222	8.8	6.4	5.5	5.8	4.3	5.3	3.6	3.3	1.2	29.5

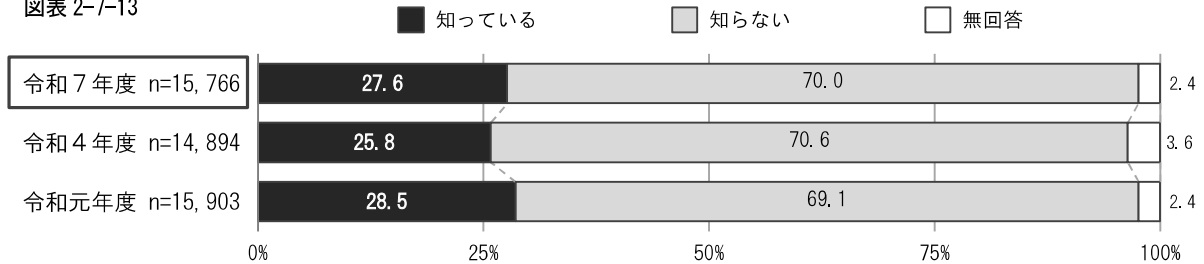
※「その他」「特になし」「無回答」は掲載を省略

※『不安や困りごとがある』＝100％－「特になし」－「無回答」

問26 あなたは高齢者虐待を見つけた場合の通報・相談窓口が、区役所や地域包括支援センターにあることを知っていますか。（1つを選択）

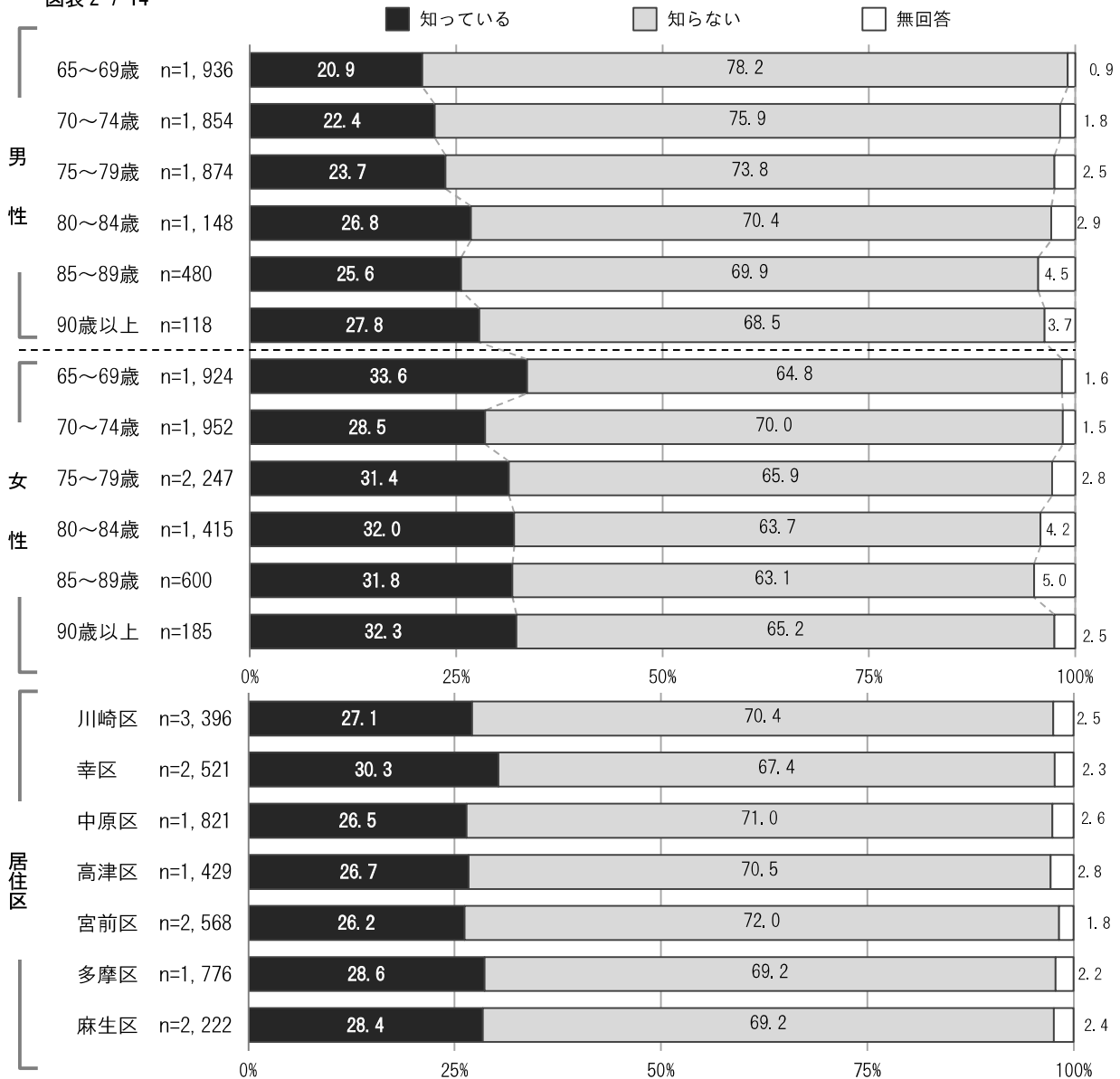
▶ 高齢者虐待の通報・相談窓口の存在を「知っている」人の割合は前回調査より微増し、約3割となっている

図表 2-7-13



▶ 男性より女性の方が「知っている」人の割合が高くなっている

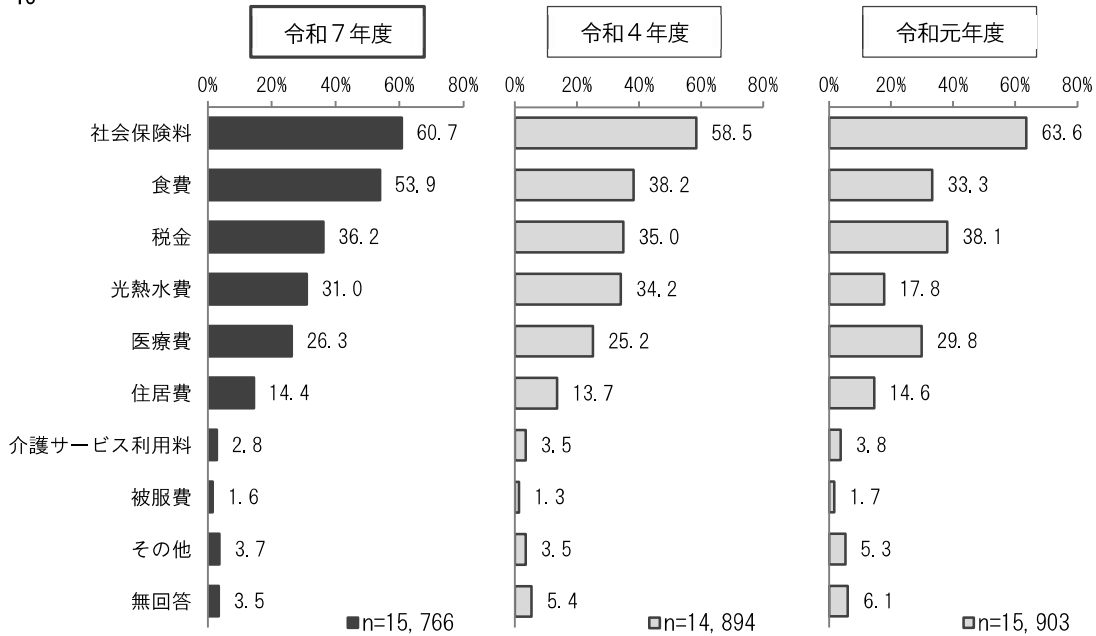
図表 2-7-14



問27 日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。
(あてはまるもの3つまでを選択)

▶ 「食費」の金銭的な負担感の割合が前回調査より大幅に増加し、5割を超えている

図表 2-7-15



図表 2-7-16

単位：％

項 目		回答者数 (人)	社会 保険料	食 費	税 金	光熱 水費	医 療 費	住 居 費	介 護 サ ー ビ ス 利 用 料	被 服 費	そ の 他
全 体		15,766	60.7	53.9	36.2	31.0	26.3	14.4	2.8	1.6	3.7
男 性	65～69 歳	1,936	68.8	47.2	53.4	24.1	23.8	21.5	2.3	1.2	3.7
	70～74 歳	1,854	63.9	55.3	43.6	28.6	29.9	18.1	2.9	1.3	2.2
	75～79 歳	1,874	67.3	55.9	37.5	30.1	26.7	12.6	2.6	1.6	2.8
	80～84 歳	1,148	59.9	51.7	32.5	28.7	32.4	10.6	4.2	1.8	4.0
	85～89 歳	480	58.5	46.8	31.8	22.8	37.0	9.6	2.9	0.7	2.0
	90 歳以上	118	53.3	31.3	32.4	18.0	37.1	7.3	6.5	-	10.1
女 性	65～69 歳	1,924	65.1	53.9	41.1	31.7	27.0	19.6	1.8	1.7	4.0
	70～74 歳	1,952	61.2	59.1	35.5	36.5	26.2	14.2	2.6	1.4	2.3
	75～79 歳	2,247	55.7	58.8	27.3	36.4	21.2	11.3	3.0	2.1	4.1
	80～84 歳	1,415	50.5	53.6	23.0	33.3	22.0	8.9	3.7	2.4	5.0
	85～89 歳	600	44.4	48.7	20.9	32.1	29.9	9.0	3.8	1.8	6.5
	90 歳以上	185	33.5	44.0	22.1	24.7	18.2	6.7	2.4	2.3	9.9

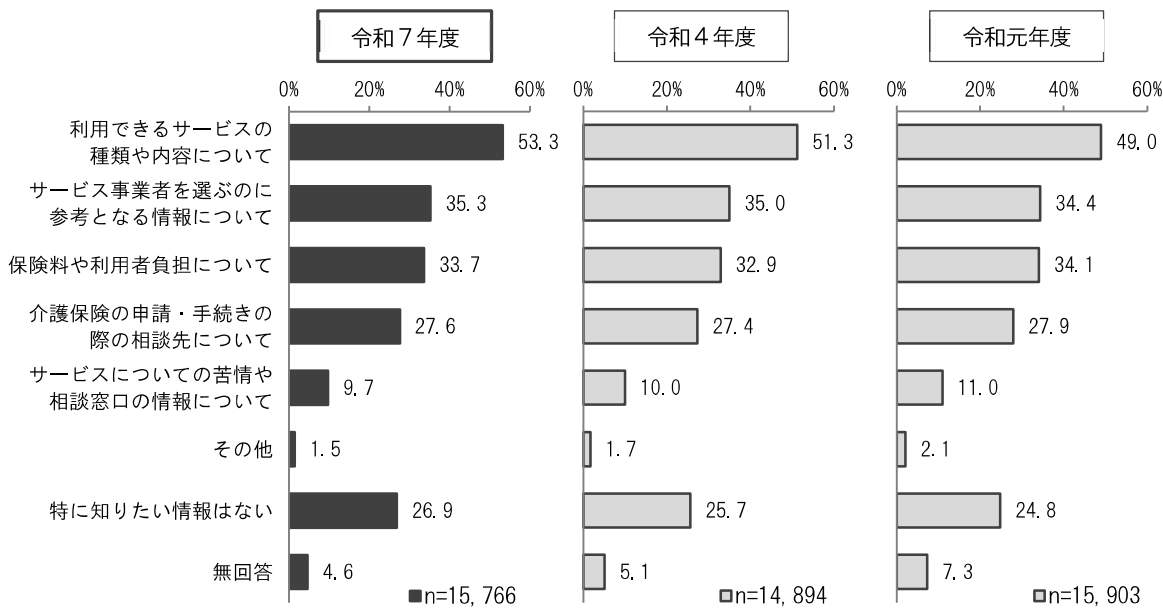
※「無回答」は掲載を省略

8 介護保険制度について

問28 介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなたが知りたい情報は何ですか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 「利用できるサービスの種類や内容について」を知りたい情報とする人の割合が前回調査より微増し、5割を超え最も高くなっている

図表 2-8-1



図表 2-8-2

単位：％

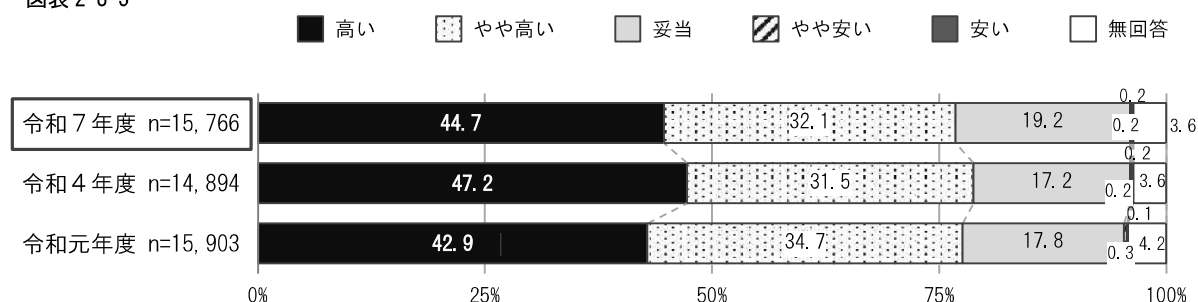
項 目		回答者数（人）	利用できるサービスの種類や内容について	サービス事業者を選ぶのに参考となる情報について	保険料や利用者負担について	介護保険の申請・手続きの際の相談先について	サービスについての苦情や相談窓口の情報について	その他
全 体		15,766	53.3	35.3	33.7	27.6	9.7	1.5
居住区	川崎区	3,396	50.6	32.7	32.0	28.2	9.3	1.4
	幸区	2,521	51.2	35.8	33.6	26.3	10.0	1.2
	中原区	1,821	52.3	35.4	34.8	27.0	10.0	2.0
	高津区	1,429	53.7	33.7	34.3	27.5	9.9	1.5
	宮前区	2,568	53.9	35.5	34.0	28.0	9.6	1.6
	多摩区	1,776	56.9	36.9	34.7	28.6	9.3	1.7
	麻生区	2,222	54.3	37.2	32.9	27.6	9.7	1.2

※「特に知りたい情報はない」「無回答」は掲載を省略

問29 現在、あなたが払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。（1つを選択）

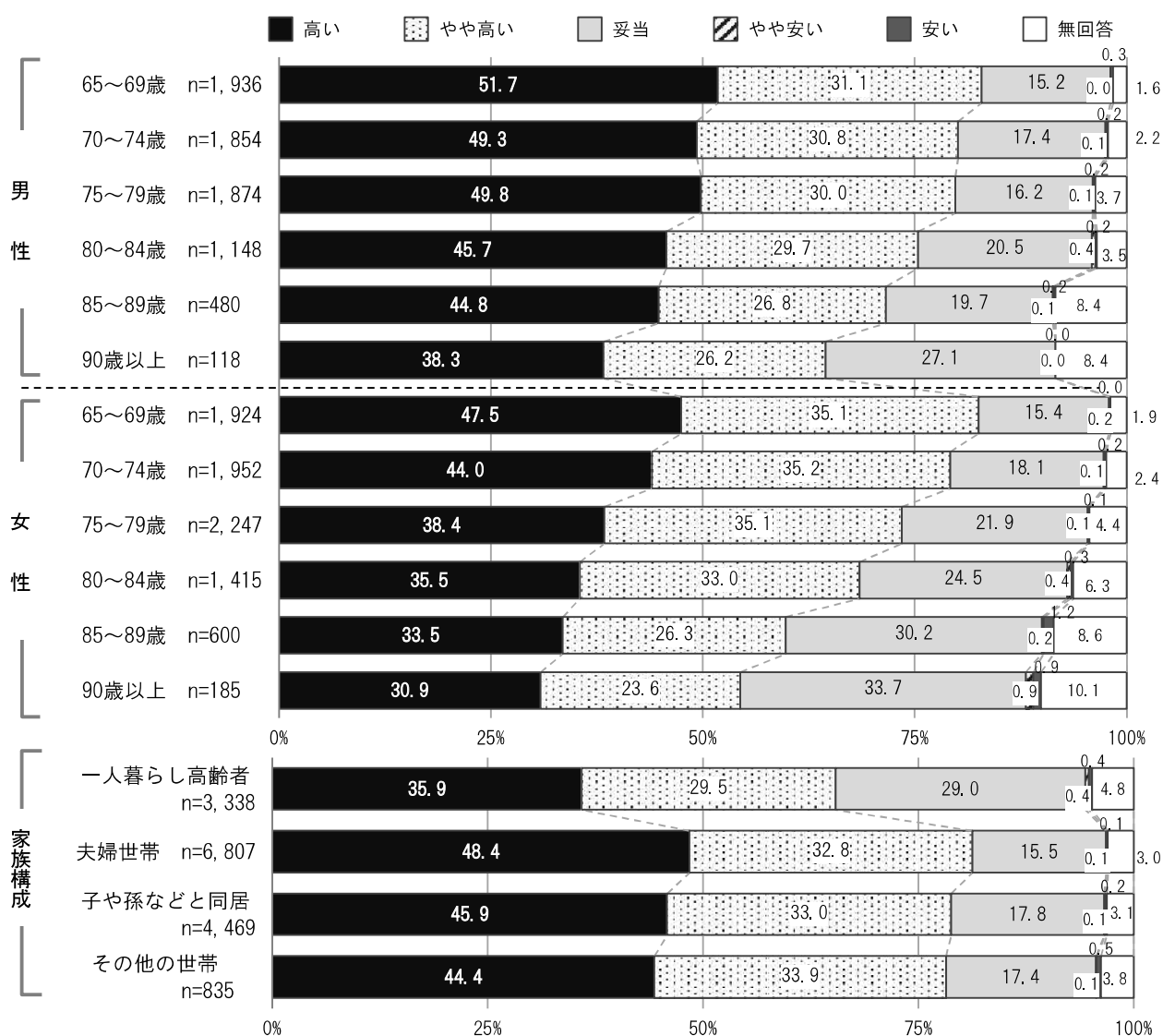
▶ 介護保険料を「高い」と感じる人の割合が前回調査より減少している

図表 2-8-3



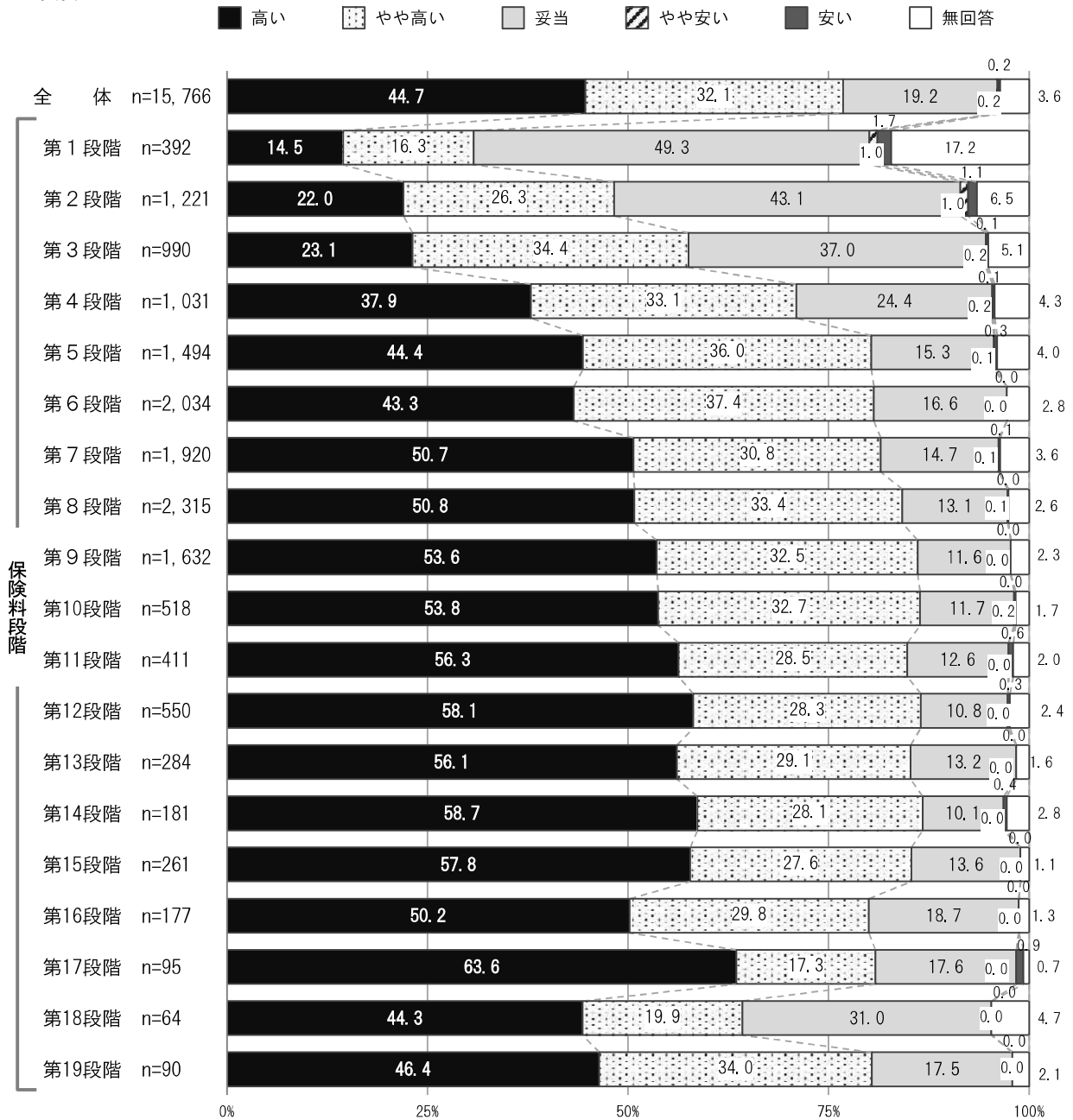
▶ 「一人暮らし高齢者」以外の家族構成の人の方が、介護保険料を「高い」と感じる割合が高くなっている

図表 2-8-4



▶ 保険料段階の第7段階以上の人について、介護保険料を「高い」と感じる人の割合がおおむね5割を上回っている

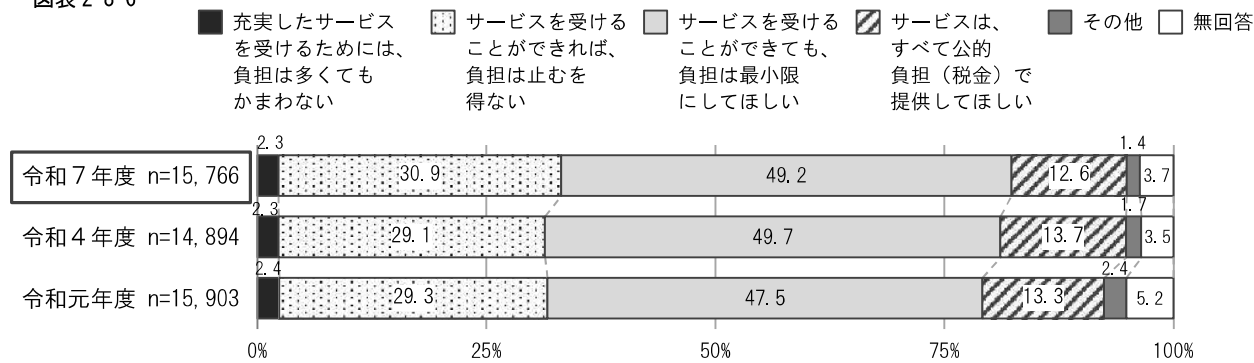
図表 2-8-5



問30 「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。（1つを選択）

▶ 「サービスを受けることができて、負担は最小限にしてほしい」と考える人の割合が約5割となっている

図表 2-8-6



▶ 保険料段階の第15～第19段階の人について、「サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない」と考えている人の割合が高くなっている

図表 2-8-7

単位：％

項目		回答者数（人）	充実したサービスを受けるためには、負担は多くてもかまわない	サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない	サービスを受けることができて、負担は最小限にしてほしい	サービスは、すべて公的負担（税金）で提供してほしい
全 体		15,766	2.3	30.9	49.2	12.6
保険料段階	第1段階	392	1.3	14.5	35.6	27.2
	第2段階	1,221	2.1	28.0	49.8	11.4
	第3段階	990	1.6	27.6	52.8	12.6
	第4段階	1,031	1.9	27.8	49.3	14.8
	第5段階	1,494	1.7	29.0	53.6	9.8
	第6段階	2,034	1.0	30.3	53.6	11.5
	第7段階	1,920	1.7	28.0	51.7	13.9
	第8段階	2,315	1.9	29.1	51.0	14.2
	第9段階	1,632	2.2	33.4	47.8	13.3
	第10段階	518	2.4	40.1	44.5	10.8
	第11段階	411	4.5	35.6	45.3	10.5
	第12段階	550	4.3	38.2	43.2	10.1
	第13段階	284	4.7	36.7	42.6	11.5
	第14段階	181	6.5	34.8	45.8	8.7
	第15段階	261	6.5	47.9	33.5	10.6
	第16段階	177	7.5	51.9	29.7	6.6
	第17段階	95	12.7	44.2	33.0	5.6
	第18段階	64	3.6	57.5	27.2	7.2
	第19段階	90	10.9	50.8	24.9	6.2

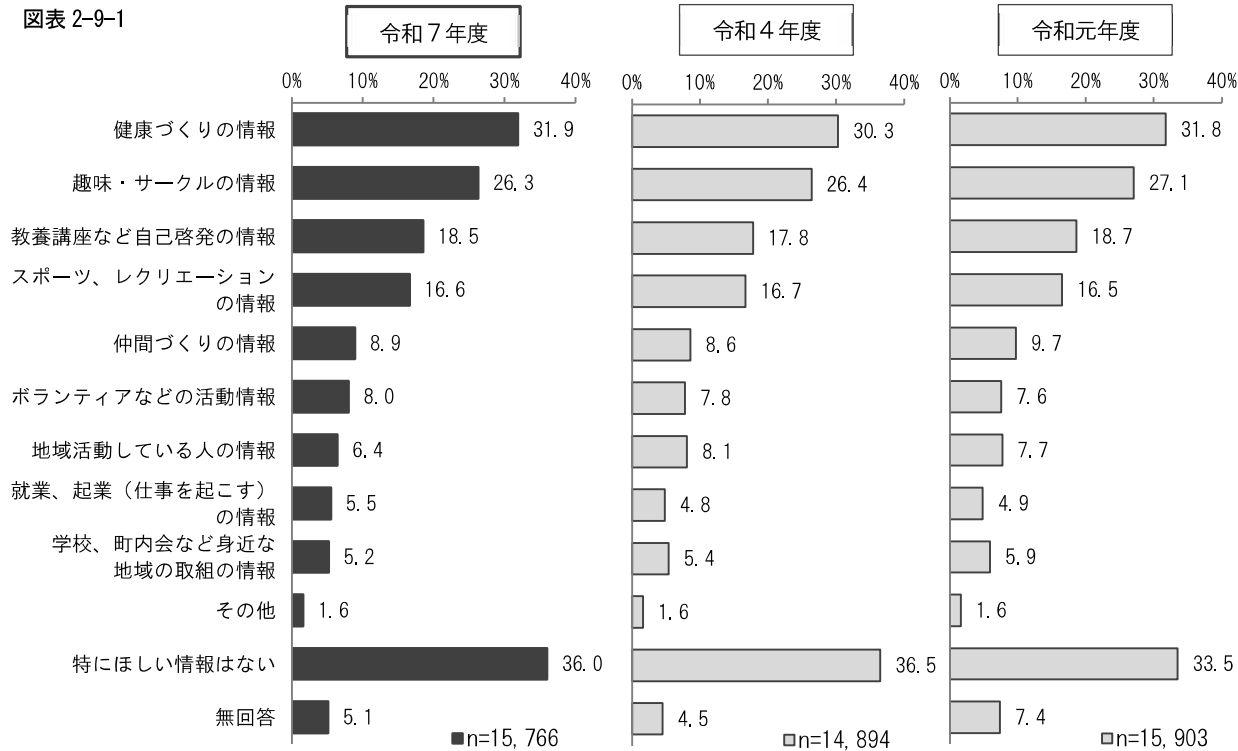
※「その他」「無回答」は掲載を省略

9 市の高齢者施策などについて

問31 あなたは日常生活上どのような情報がほしいですか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 日常生活上でほしい情報について、前回調査より順位に大きな変化はなく、「健康づくりの情報」が約3割となっており、次いで「趣味・サークルの情報」が2割を超えている

図表 2-9-1



図表 2-9-2

図表 2-9-2

単位：％

項 目		回答者数（人）	健康づくりの情報	趣味・サークルの情報	教養講座など自己啓発の情報	スポーツ、レクリエーションの情報	仲間づくりの情報	ボランティアなどの活動情報	地域活動している人の情報	就業、起業の情報	学校、町内会など身近な地域の取組の情報	その他	特にほしい情報はない
全 体		15,766	31.9	26.3	18.5	16.6	8.9	8.0	6.4	5.5	5.2	1.6	36.0
男 性	65～69 歳	1,936	28.5	26.8	22.2	22.0	11.2	10.3	8.5	15.0	5.9	1.8	36.9
	70～74 歳	1,854	27.7	24.6	18.0	19.7	8.7	7.8	7.1	7.3	5.6	1.3	41.5
	75～79 歳	1,874	30.4	23.5	16.3	14.6	7.4	6.4	6.0	4.8	6.0	1.6	41.1
	80～84 歳	1,148	26.0	20.5	13.1	14.1	7.5	6.0	5.7	2.6	5.6	1.3	42.6
	85～89 歳	480	28.7	18.3	12.5	12.0	7.1	2.8	6.3	1.7	5.4	3.4	39.3
	90 歳以上	118	25.7	10.2	9.3	3.6	4.3	1.8	5.1	1.1	3.0	1.0	55.3
女 性	65～69 歳	1,924	37.9	35.1	26.8	23.8	9.6	12.6	6.6	8.6	4.7	2.0	26.9
	70～74 歳	1,952	37.4	34.2	22.8	19.5	9.8	10.1	5.6	4.7	4.8	1.0	29.9
	75～79 歳	2,247	34.3	27.1	18.2	13.8	8.3	6.9	5.7	1.9	4.4	1.3	34.0
	80～84 歳	1,415	31.0	22.2	13.0	9.0	9.1	6.1	6.4	0.8	4.4	2.1	34.2
	85～89 歳	600	31.3	17.5	8.9	8.6	9.5	4.5	5.1	0.4	6.5	2.9	38.7
	90 歳以上	185	28.8	3.7	5.0	1.3	3.6	1.1	3.0	－	6.7	－	49.8

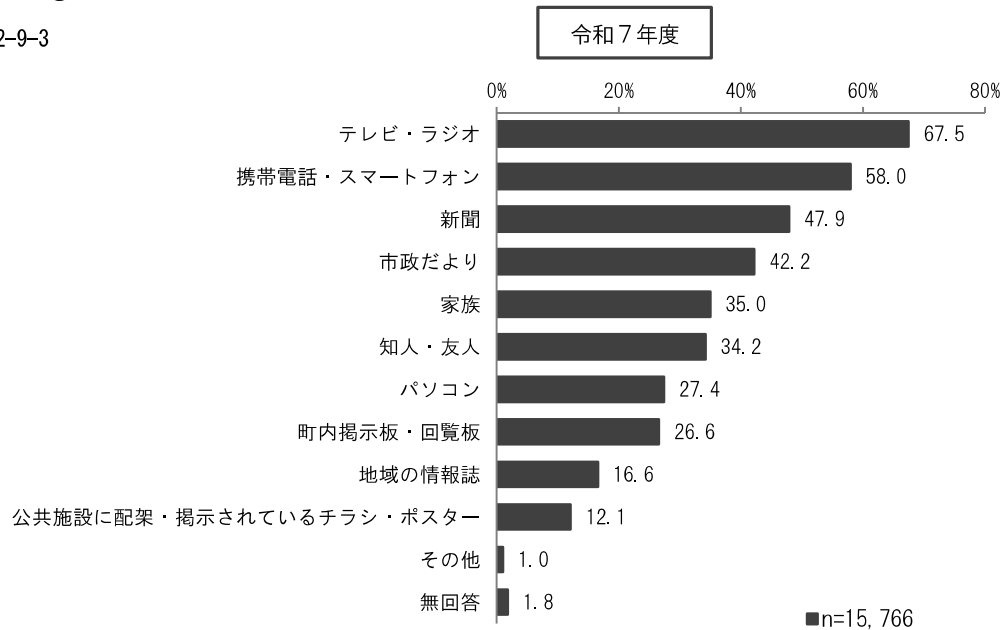
※「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問32 あなたは、日常生活上必要な情報をどのように収集していますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 日常生活上必要な情報の収集方法について、「テレビ・ラジオ」が最も高く約7割となっている

図表 2-9-3



▶ 男女ともに 65～74 歳で、「携帯電話・スマートフォン」を選択している割合が最も高い

図表 2-9-4

単位：％

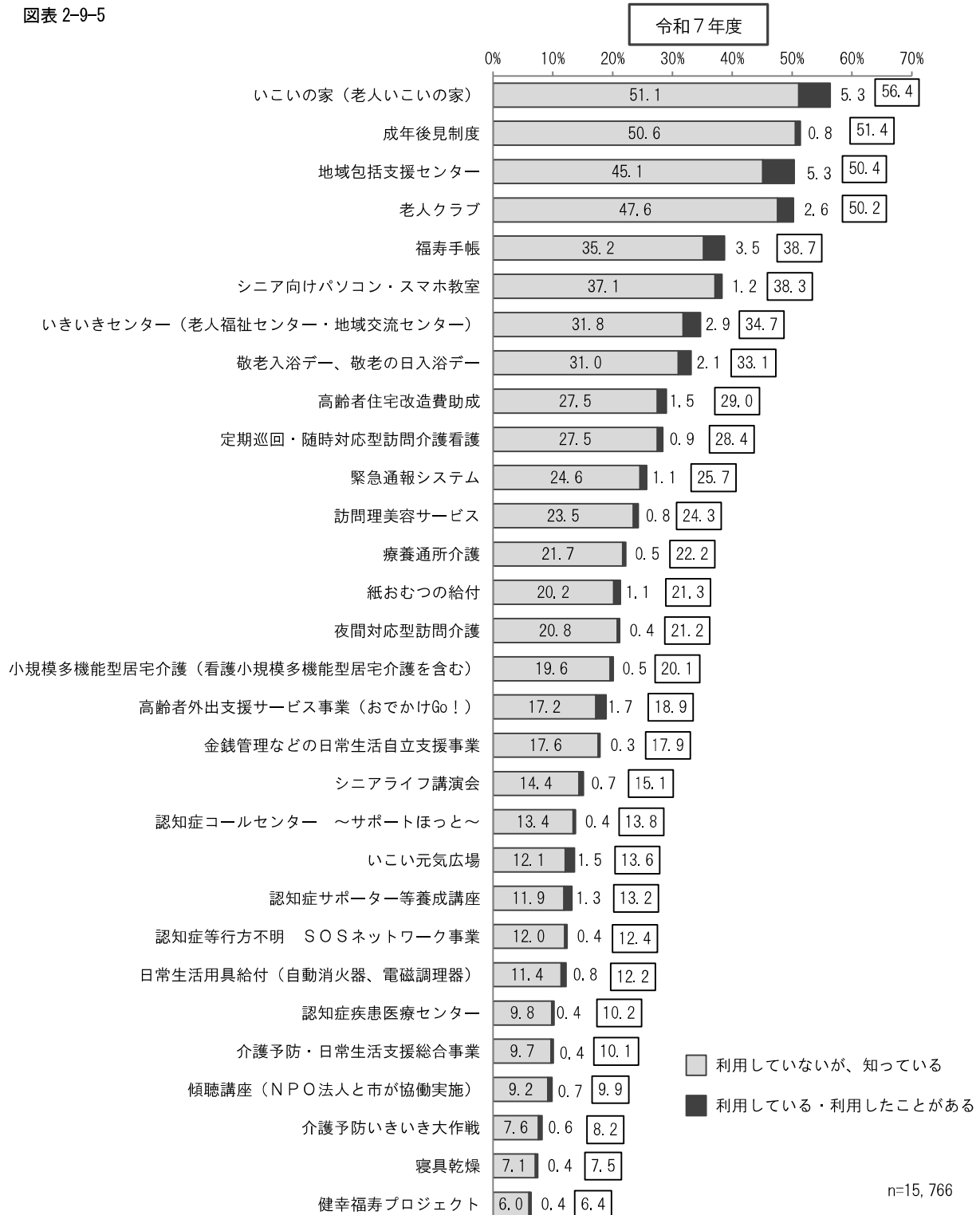
項 目		回答者数（人）	テレビ・ラジオ	携帯電話・スマートフォン	新聞	市政だより	家族	知人・友人	パソコン	町内掲示板・回覧板	地域の情報誌	公共施設に配架・掲示されているチラシ・ポスター	その他
全 体		15,766	67.5	58.0	47.9	42.2	35.0	34.2	27.4	26.6	16.6	12.1	1.0
男 性	65～69 歳	1,936	62.4	79.5	35.7	25.3	33.3	26.9	56.7	14.3	11.2	8.1	0.6
	70～74 歳	1,854	67.6	68.6	44.6	32.3	34.4	26.6	45.0	20.2	13.4	11.6	1.1
	75～79 歳	1,874	69.6	54.2	54.4	36.0	29.8	25.2	37.8	24.4	14.2	10.9	1.3
	80～84 歳	1,148	73.3	40.2	65.4	40.9	32.6	23.6	27.2	27.4	14.4	11.7	0.9
	85～89 歳	480	75.0	31.5	66.9	43.3	33.1	24.2	23.8	31.5	14.4	12.1	0.8
	90 歳以上	118	77.8	20.3	70.3	43.6	39.5	14.7	13.8	36.3	21.2	8.1	0.5
女 性	65～69 歳	1,924	61.6	80.6	32.8	44.4	37.9	43.7	25.8	24.4	16.7	12.1	1.1
	70～74 歳	1,952	66.7	67.0	43.0	47.4	37.4	43.3	17.7	29.6	17.6	16.0	0.9
	75～79 歳	2,247	67.7	49.8	52.9	53.8	35.8	41.6	12.2	33.5	23.1	13.9	0.8
	80～84 歳	1,415	69.7	35.8	54.0	55.4	35.2	41.0	6.1	37.0	21.1	12.5	0.9
	85～89 歳	600	71.6	25.2	56.2	50.0	36.7	38.3	5.3	32.3	18.5	12.3	1.9
	90 歳以上	185	71.1	12.8	50.7	42.7	52.2	30.6	0.5	22.5	13.1	10.3	-

※「無回答」は掲載を省略

問33 あなたは、以下の事業やサービスについて知って（利用して）いますか。
（それぞれの事業やサービスごとに1つを選択）

▶ 「いこいの家」の『認知度』は5割を超えて最も高くなっており、「成年後見制度」「地域包括支援センター」「老人クラブ」は約5割となっている一方、市の高齢者施策として実施している事業の『認知度』について、その多くは1割から2割程度にとどまっている

図表 2-9-5



※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※『認知度』の高い順に並び替えている

※「知らない」「無回答」は掲載を省略

▶ 「地域包括支援センター」の『認知度』が増加し約5割となっている

図表 2-9-6

単位：％

項 目	令和7年度 n=15,766					令和4年度 n=14,894				
	知らない	知っている 利用していないが、	利用している・ 利用したことがある	『認知度』		知らない	知っている 利用していないが、	利用している・ 利用したことがある	『認知度』	
いこいの家（老人いこいの家）	37.8	51.1	5.3	56.4		36.0	54.8	5.5	60.3	
成年後見制度	42.2	50.6	0.8	51.4		46.0	48.8	0.8	49.6	
地域包括支援センター	45.5	45.1	5.3	50.4		52.1	39.0	4.8	43.8	
老人クラブ	43.8	47.6	2.6	50.2		-	-	-	-	
福寿手帳	54.8	35.2	3.5	38.7		58.3	34.2	3.0	37.2	
シニア向けパソコン・スマホ教室	55.3	37.1	1.2	38.3		57.7	36.8	1.0	37.8	
いきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）	58.7	31.8	2.9	34.7		58.1	34.3	2.9	37.2	
敬老入浴デー、敬老の日入浴デー	60.8	31.0	2.1	33.1		-	-	-	-	
高齢者住宅改造費助成	64.7	27.5	1.5	29.0		62.5	32.1	1.5	33.6	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	65.1	27.5	0.9	28.4		65.4	29.3	0.7	30.0	
緊急通報システム	68.4	24.6	1.1	25.7		70.4	22.6	1.0	23.6	
訪問理美容サービス	70.3	23.5	0.8	24.3		68.8	26.8	0.5	27.3	
療養通所介護	70.8	21.7	0.5	22.2		71.6	23.1	0.3	23.4	
紙おむつの給付	73.5	20.2	1.1	21.3		72.1	23.1	1.1	24.2	
夜間対応型訪問介護	72.1	20.8	0.4	21.2		71.8	23.7	0.3	24.0	
（看護）小規模多機能型居宅介護	73.0	19.6	0.5	20.1		74.6	20.1	0.4	20.5	
高齢者外出支援サービス事業（おでかけGo!）	75.4	17.2	1.7	18.9		72.8	20.4	2.5	22.9	
金銭管理などの日常生活自立支援事業	75.1	17.6	0.3	17.9		76.8	18.3	0.2	18.5	
シニアライフ講演会	77.8	14.4	0.7	15.1		78.4	16.3	0.3	16.6	
認知症コールセンター～サポートほっと～	79.7	13.4	0.4	13.8		81.0	14.3	0.3	14.6	
いこい元気広場	79.8	12.1	1.5	13.6		83.7	9.9	1.0	10.9	
認知症サポーター等養成講座	80.0	11.9	1.3	13.2		82.7	12.0	0.8	12.8	
認知症等行方不明SOSネットワーク事業	80.5	12.0	0.4	12.4		83.2	11.5	0.2	11.7	
日常生活用具給付（自動消火器、電磁調理器）	82.0	11.4	0.8	12.2		81.6	13.1	1.0	14.1	
認知症疾患医療センター	82.5	9.8	0.4	10.2		85.9	8.2	0.2	8.4	
介護予防・日常生活支援総合事業	82.9	9.7	0.4	10.1		86.0	8.0	0.1	8.1	
傾聴講座（NPO法人と市が協働実施）	82.7	9.2	0.7	9.9		85.1	8.9	0.5	9.4	
介護予防いきいき大作戦	84.8	7.6	0.6	8.2		88.9	5.3	0.2	5.5	
寝具乾燥	87.0	7.1	0.4	7.5		87.4	8.0	0.2	8.2	
健幸福寿プロジェクト	86.6	6.0	0.4	6.4		89.2	4.9	0.1	5.0	

※「無回答」は掲載を省略

※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※「敬老入浴デー、敬老の日入浴デー」「老人クラブ」は令和7年度からの選択肢

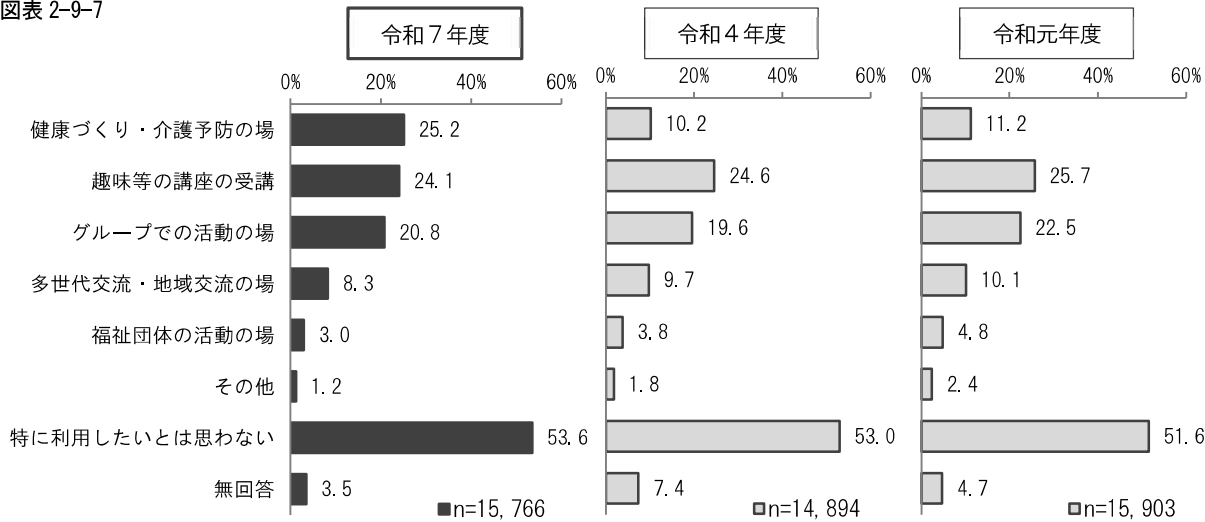
※「パソコン教室」は令和7年度から「シニア向けパソコン・スマホ教室」に名称変更

※「すこやか福寿手帳」は令和7年度から「福寿手帳」に名称変更

問34 あなたは、いきいきの家（老人いきいきの家）やいきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）をどのようなことで利用したいと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 「特に利用したいとは思わない」人の割合が増加傾向となっており、5割を超えている

図表 2-9-7



※「趣味や娯楽等のグループでの活動の場」は令和7年度から「グループでの活動の場」に変更
※「介護予防の場（ミニイベントなどの福祉の拠点）」は令和7年度から「健康づくり・介護予防の場」に変更

▶ 65～79歳の男性について、「特に利用したいとは思わない」人の割合が6割を上回っている

図表 2-9-8

単位：％

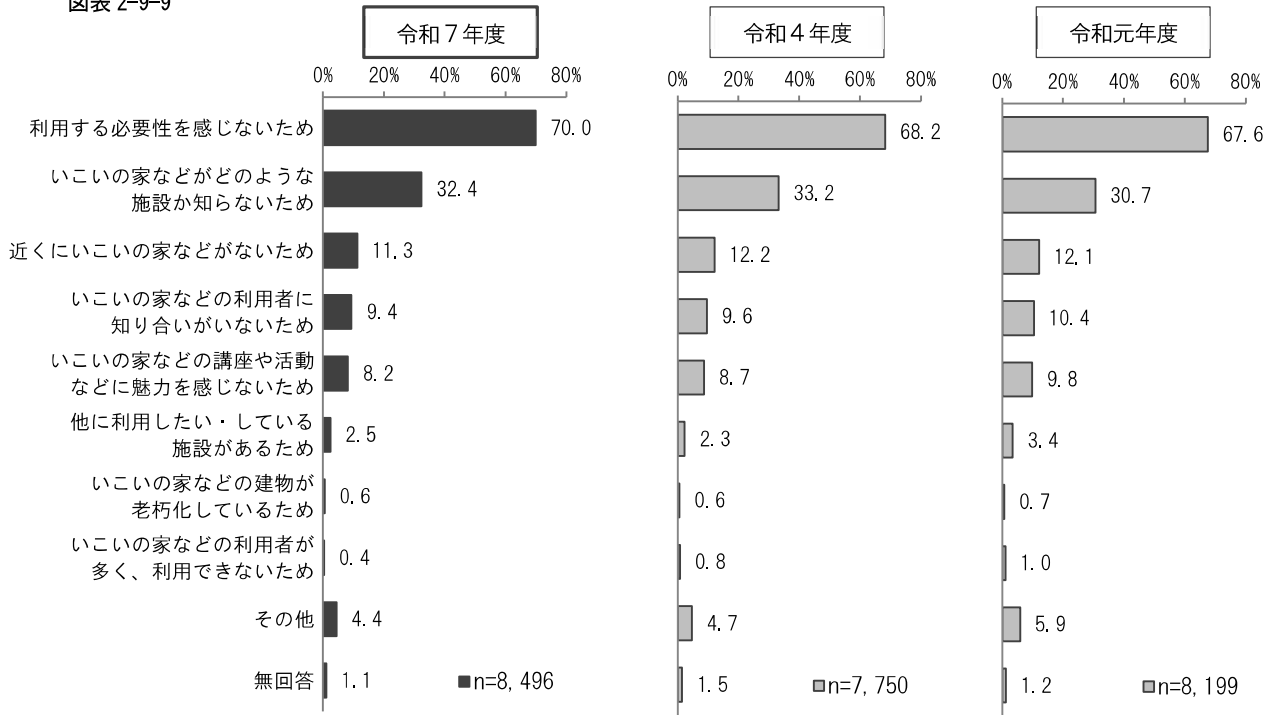
項目		回答者数（人）	健康づくり・介護予防の場	趣味等の講座の受講	グループでの活動の場	多世代交流・地域交流の場	福祉団体の活動の場	その他	特に利用したいとは思わない
全体		15,766	25.2	24.1	20.8	8.3	3.0	1.2	53.6
男性	65～69歳	1,936	20.7	22.2	14.1	9.6	2.7	1.5	62.7
	70～74歳	1,854	19.4	18.7	13.5	7.5	1.8	0.6	63.9
	75～79歳	1,874	20.0	18.6	14.2	7.0	2.8	1.1	60.6
	80～84歳	1,148	21.8	16.9	16.2	7.2	2.8	1.1	58.6
	85～89歳	480	18.2	17.5	18.3	5.1	2.9	3.6	54.7
	90歳以上	118	16.6	9.8	14.6	6.7	4.1	3.7	60.9
女性	65～69歳	1,924	30.9	32.3	24.2	10.7	4.1	0.8	49.2
	70～74歳	1,952	30.0	32.0	27.5	8.5	3.0	0.7	47.8
	75～79歳	2,247	29.6	26.9	26.9	8.4	3.3	1.6	47.4
	80～84歳	1,415	28.9	25.9	27.3	8.7	2.9	1.7	40.4
	85～89歳	600	30.9	21.1	27.3	8.2	3.8	1.8	43.7
	90歳以上	185	13.1	13.8	12.6	4.3	3.8	1.6	63.4

※「無回答」は掲載を省略

問34-1 「特に利用したいとは思わない」と答えた方におうかがいします。
その理由について、ご回答ください。（あてはまるものすべてを選択）

▶ いこいの家やいきいきセンターを特に利用したいと思わない理由については、7割が「利用する必要性を感じないため」となっている

図表 2-9-9



図表 2-9-10

単位：％

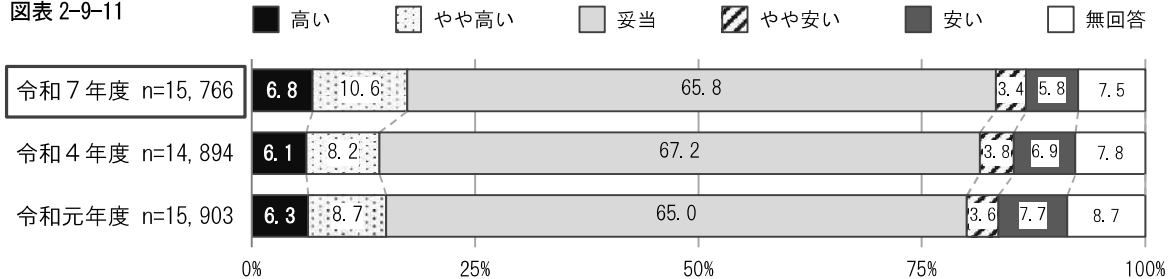
項 目		回答者数（人）	利用する必要性を感じないため	どのような施設か知らないため	近くにないため	利用者に知り合いがないため	講座や活動などに魅力を感じないため	他に利用したい・している施設があるため	建物が老朽化しているため	利用者が多く、利用できないため
全 体		8,496	70.0	32.4	11.3	9.4	8.2	2.5	0.6	0.4
男 性	65～69 歳	1,228	74.5	35.1	7.1	5.9	6.9	1.1	0.5	0.2
	70～74 歳	1,177	72.1	38.4	10.6	9.9	6.9	1.2	1.0	0.3
	75～79 歳	1,143	70.1	39.7	10.9	9.2	9.3	1.8	0.6	0.5
	80～84 歳	658	70.6	35.3	14.1	11.7	10.1	1.7	0.5	1.0
	85～89 歳	264	66.5	36.6	13.1	11.7	7.3	1.1	1.2	1.0
	90 歳以上	67	73.7	33.8	8.8	11.7	3.8	-	-	-
女 性	65～69 歳	949	72.5	26.6	11.0	7.8	7.3	3.6	0.9	0.0
	70～74 歳	929	68.8	28.3	12.0	10.9	8.3	3.8	0.7	0.2
	75～79 歳	1,096	67.4	26.4	12.8	9.6	8.6	4.2	0.6	0.5
	80～84 歳	580	63.4	28.2	14.7	9.9	8.4	3.7	0.4	1.0
	85～89 歳	261	60.7	24.0	13.0	11.6	12.3	4.7	-	1.1
	90 歳以上	119	69.7	19.9	10.8	12.9	9.0	1.8	-	0.5

※「その他」「無回答」は掲載を省略

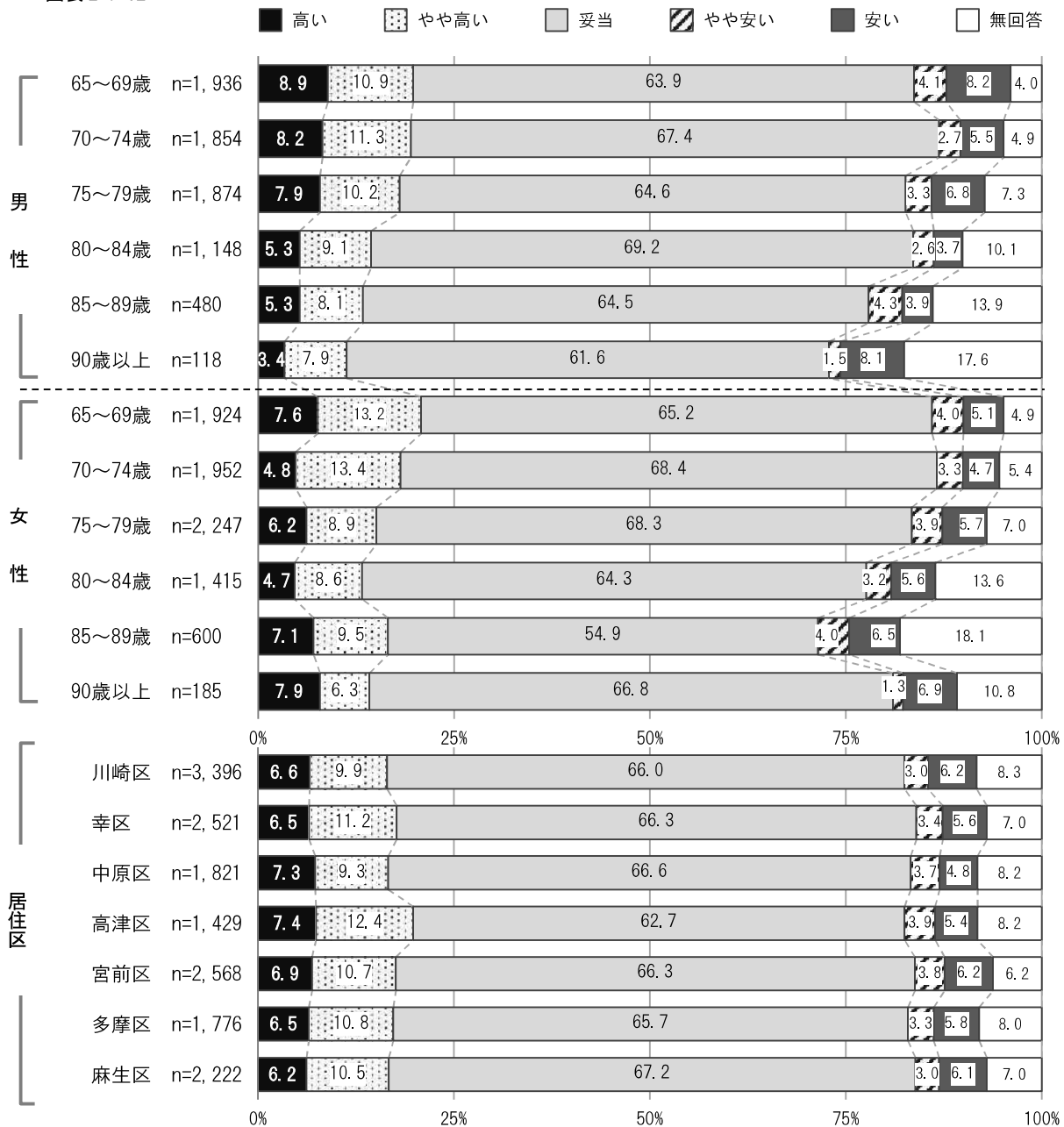
問35 現在、高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度は、市税で一部を負担していますが、利用者の負担金をどのように考えますか。（1つを選択）

▶ 利用者の負担金について、「高い」「やや高い」と考える人の割合が前回調査より増加し、合わせて2割弱となっている

図表 2-9-11



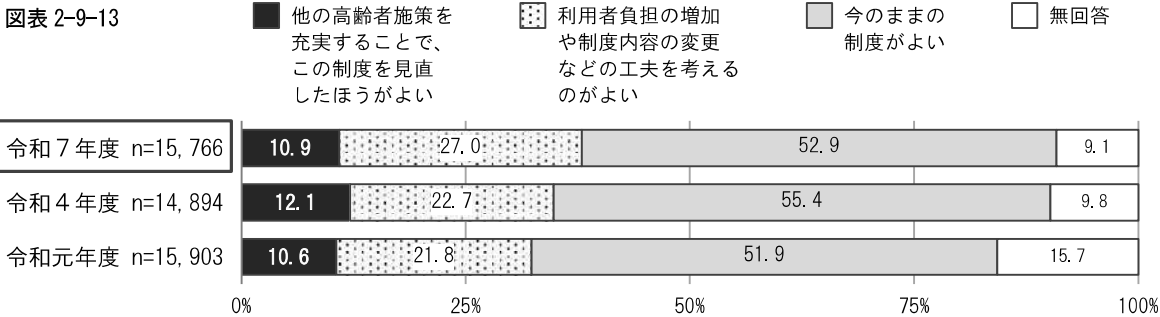
図表 2-9-12



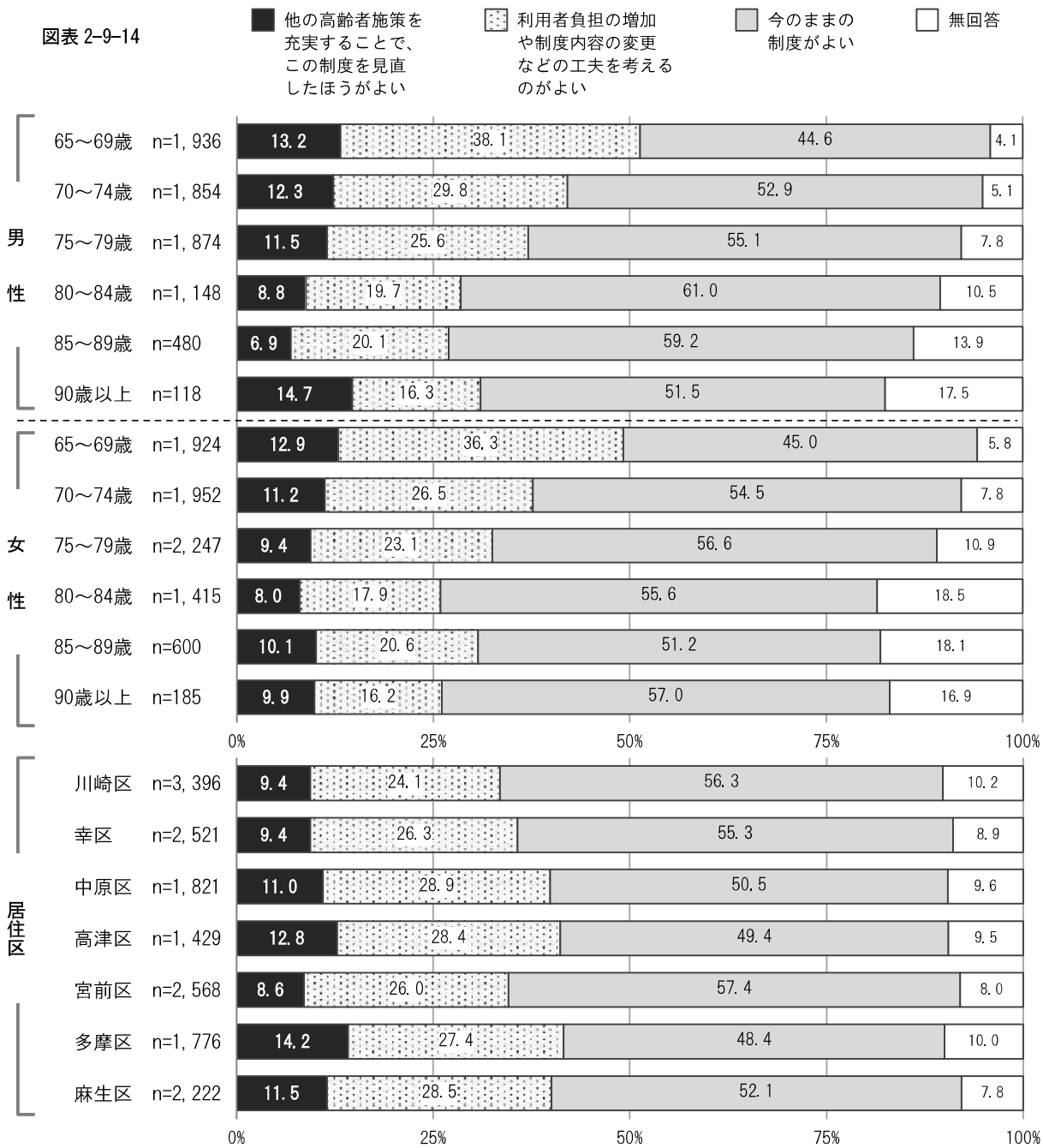
問36 将来的に高齢者が増加していく中で、今後、この高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度をどのように思いますか。（1つを選択）

▶ 「利用者負担の増加や制度内容の変更などの工夫を考えるのがよい」と思う人の割合が前回調査より増加し、3割弱となっている

図表 2-9-13



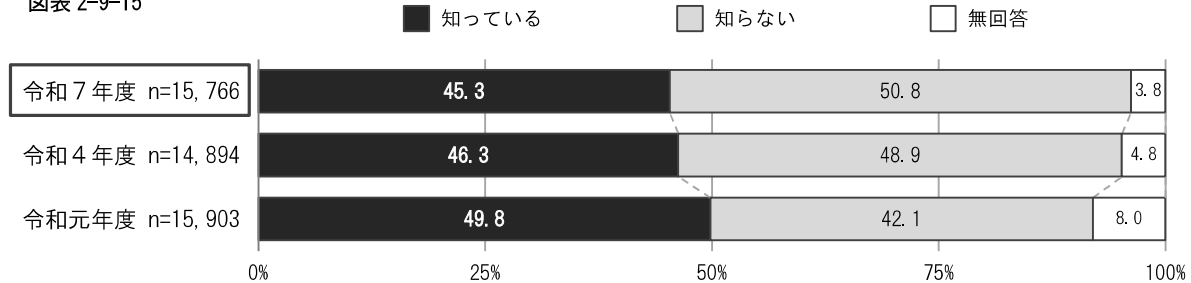
図表 2-9-14



問37 「介護予防」とは、要介護状態（寝たきりや認知症）にならないようにするための取組ですが、あなたは知っていますか。（1つを選択）

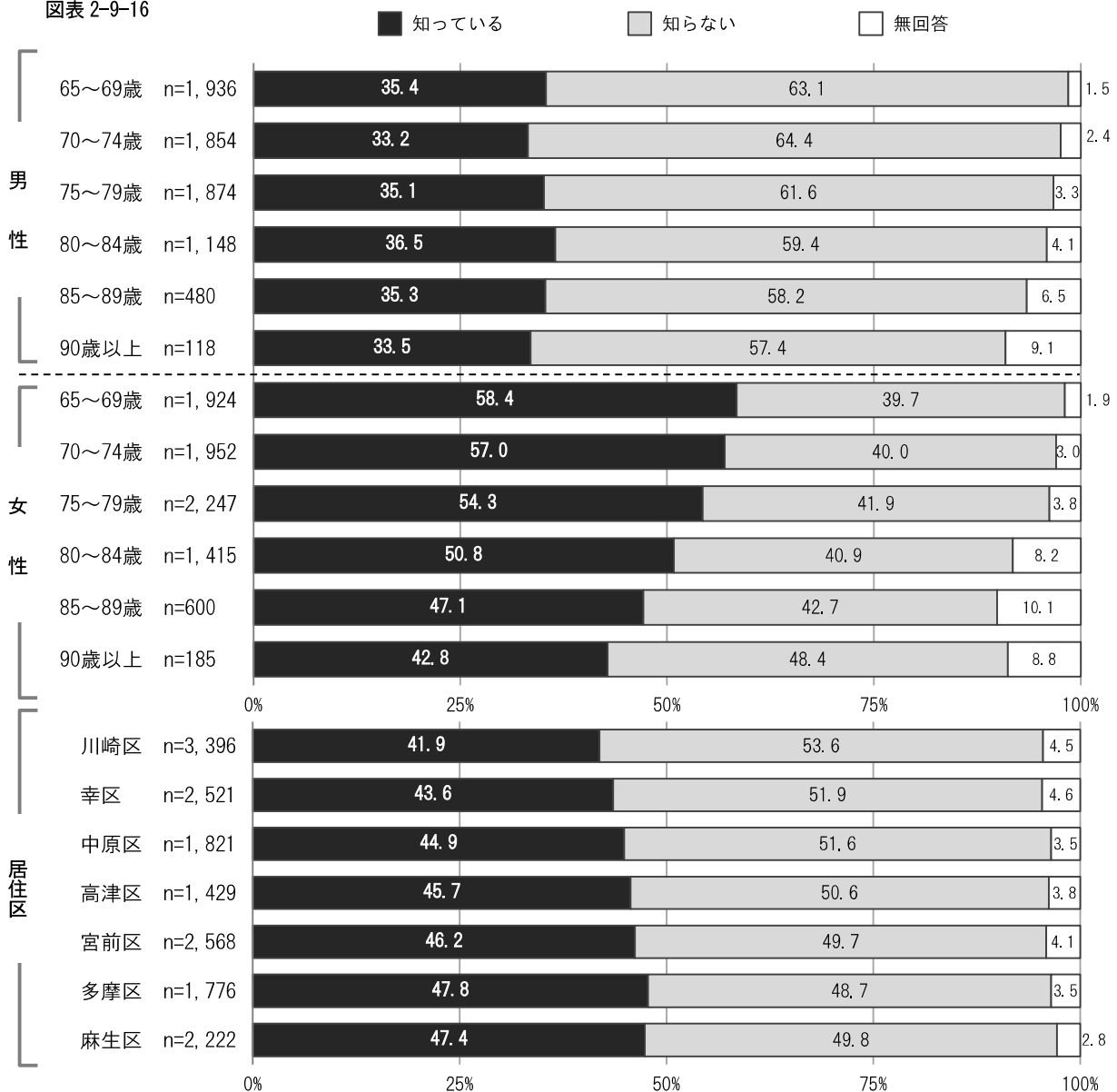
▶ 介護予防について、「知っている」人の割合が前回調査より微減し、4割を超えるにとどまっている

図表 2-9-15



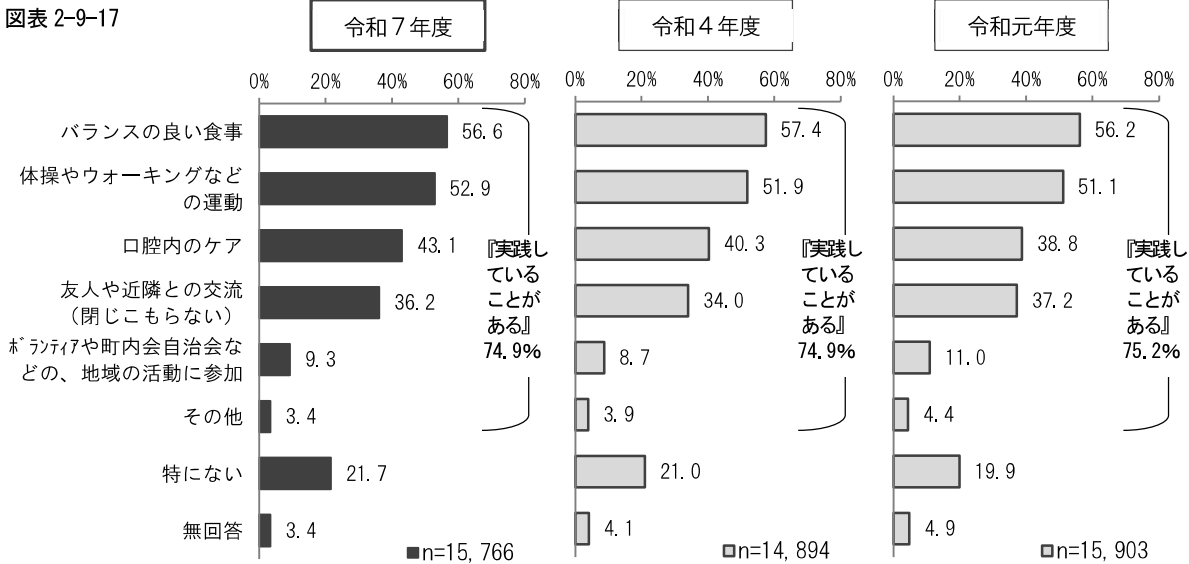
▶ 男性は介護予防を「知っている」人の割合が4割を下回っている一方、女性は「知っている」人の割合が4割を超え、65～69歳で約6割となっている

図表 2-9-16



問38 あなたは、介護予防の取組で、何か実践していることがありますか。
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 介護予防の取組で実践していることがある人の割合は7割を超えており、「口腔内のケア」を実践している人の割合が増加傾向となっている



※『実践していることがある』=100%-「特にない」-「無回答」

▶ 実践している人の割合は65～84歳の女性が高く、居住区別では「麻生区」で実践している人の割合が高くなっている

図表 2-9-18

単位：％

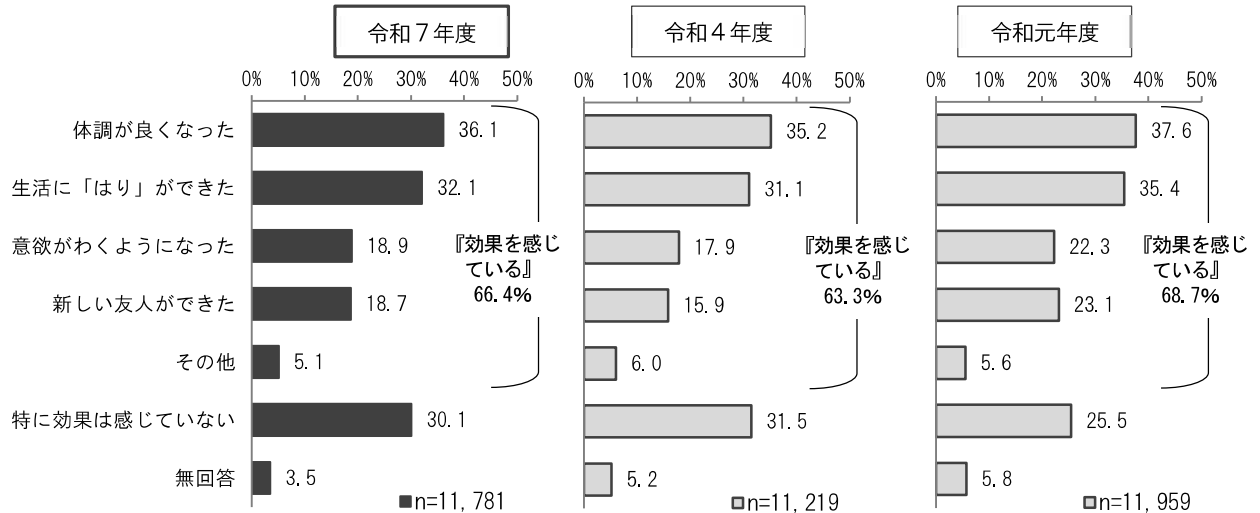
項目		回答者数 (人)	バランスの 良い食事	運動 キングやウォー キングなどの	口腔内の ケア	友人や近隣と の交流（閉じ こもらない）	ボランティア などの地域の 活動に参加	その他	特にな い
全 体		15,766	56.6	52.9	43.1	36.2	9.3	3.4	21.7
男 性	65～69 歳	1,936	47.0	48.2	34.1	22.9	6.0	3.1	32.0
	70～74 歳	1,854	47.0	48.1	32.6	25.0	8.4	3.1	31.7
	75～79 歳	1,874	47.6	50.2	33.9	26.6	9.5	2.7	26.8
	80～84 歳	1,148	51.4	51.6	31.6	27.2	10.2	3.1	24.8
	85～89 歳	480	51.7	46.5	28.3	25.9	8.7	3.8	22.9
	90 歳以上	118	41.9	31.8	25.2	14.8	7.7	3.3	31.1
女 性	65～69 歳	1,924	62.9	54.6	53.5	42.6	8.6	4.8	17.7
	70～74 歳	1,952	65.4	59.4	55.5	47.1	10.1	2.8	15.2
	75～79 歳	2,247	66.0	58.9	53.3	48.5	11.3	3.8	14.5
	80～84 歳	1,415	63.4	55.4	48.9	47.7	10.3	2.9	13.1
	85～89 歳	600	62.6	52.0	43.5	44.1	12.1	3.7	14.4
	90 歳以上	185	53.7	36.5	39.9	34.8	6.0	5.1	27.4
居 住 区	川崎区	3,396	49.7	47.1	38.1	32.9	9.1	3.0	25.2
	幸区	2,521	54.1	50.6	40.4	34.1	10.9	3.3	22.4
	中原区	1,821	56.6	53.3	43.9	35.9	9.3	3.7	22.0
	高津区	1,429	56.5	52.6	42.3	34.9	8.1	3.1	21.2
	宮前区	2,568	57.5	54.0	43.1	39.4	8.8	3.7	21.6
	多摩区	1,776	59.8	54.7	44.8	37.5	9.9	3.3	20.8
	麻生区	2,222	62.5	58.1	49.1	38.6	9.4	3.4	18.5

※「無回答」は掲載を省略

問38－1 前問で「実践していることがある」と答えた方におうかがいします。取組を通して、どのような効果を感じていますか。（あてはまるものすべてを選択）

- ▶ 介護予防の取組を実践している人のうち、何らかの効果を感じている人の割合は前回調査より増加し、6割を超えている

図表 2-9-19



※『効果を感じている』＝100%－「特に効果は感じていない」－「無回答」

- ▶ 65～89歳の男性について、「体調が良くなった」と実感する割合が高くなっており、70～89歳の女性は、「生活に『はり』ができた」と実感する割合が高くなっている

図表 2-9-20

単位：％

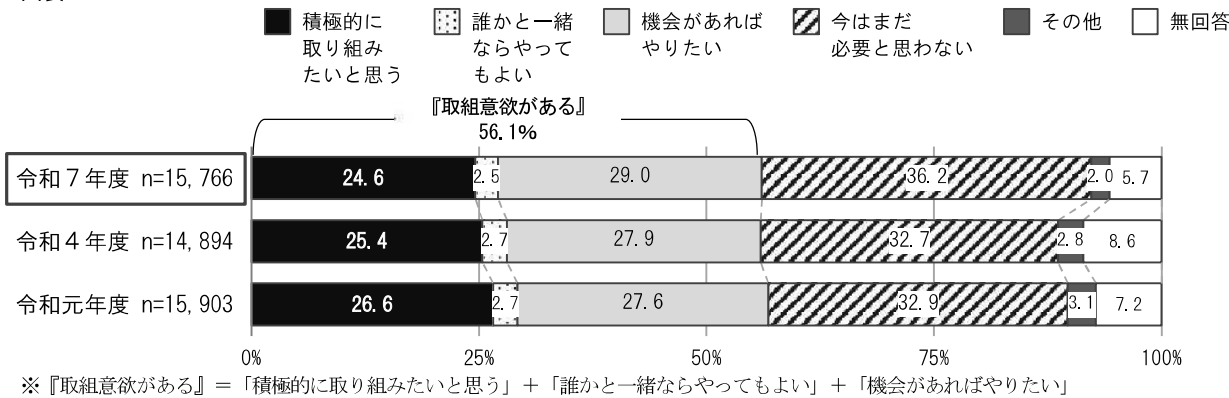
項目		回答者数(人)	体調が良くなった	生活に「はり」ができた	意欲がわくようになった	新しい友人ができた	その他	特に効果は感じていない
全 体		11,781	36.1	32.1	18.9	18.7	5.1	30.1
男 性	65～69 歳	1,310	41.7	24.0	15.8	10.7	3.6	36.7
	70～74 歳	1,200	39.9	26.9	18.0	14.5	3.7	33.6
	75～79 歳	1,298	38.3	27.5	17.2	14.5	4.1	33.1
	80～84 歳	805	40.6	27.0	19.3	16.4	4.9	30.2
	85～89 歳	322	41.5	28.7	20.4	13.5	3.9	27.8
	90 歳以上	67	24.6	21.5	7.9	4.7	9.4	47.6
女 性	65～69 歳	1,555	33.2	33.5	18.3	18.6	6.7	31.5
	70～74 歳	1,615	33.3	37.5	20.3	21.4	5.7	28.3
	75～79 歳	1,857	34.3	36.1	20.8	24.4	6.2	27.2
	80～84 歳	1,145	31.2	38.2	20.1	26.2	5.8	23.6
	85～89 歳	459	32.9	40.2	20.3	24.5	4.3	24.3
	90 歳以上	122	35.6	27.8	17.8	14.0	1.4	24.9

※「無回答」は掲載を省略

問39 あなたは今後、介護予防に取り組みたいと思いますか。（1つを選択）

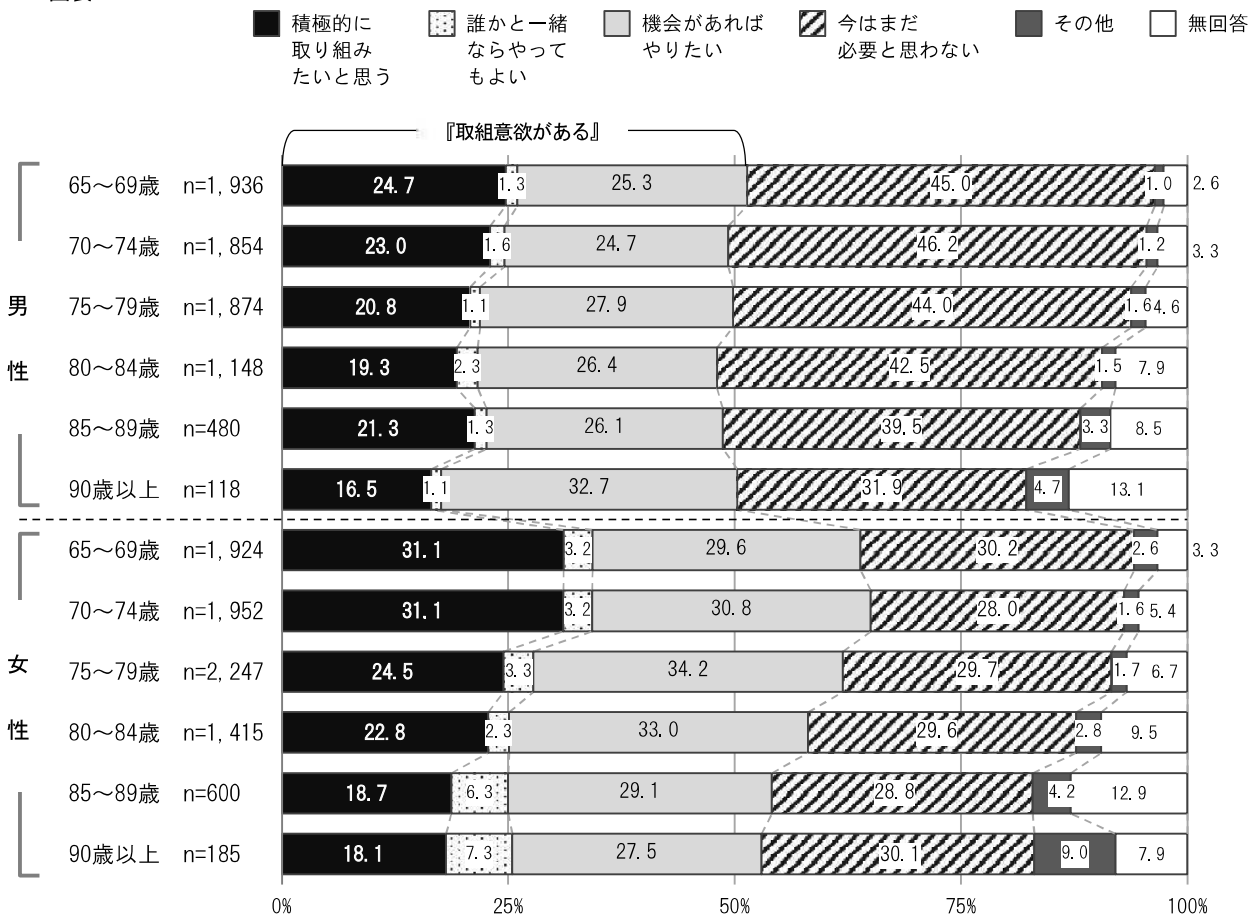
▶ 介護予防に『取組意欲がある』人の割合は前回調査より変化はなく、5割を超えている

図表 2-9-21



▶ 65～79歳の女性について、介護予防に『取組意欲がある』人の割合が高く、6割を上回っている

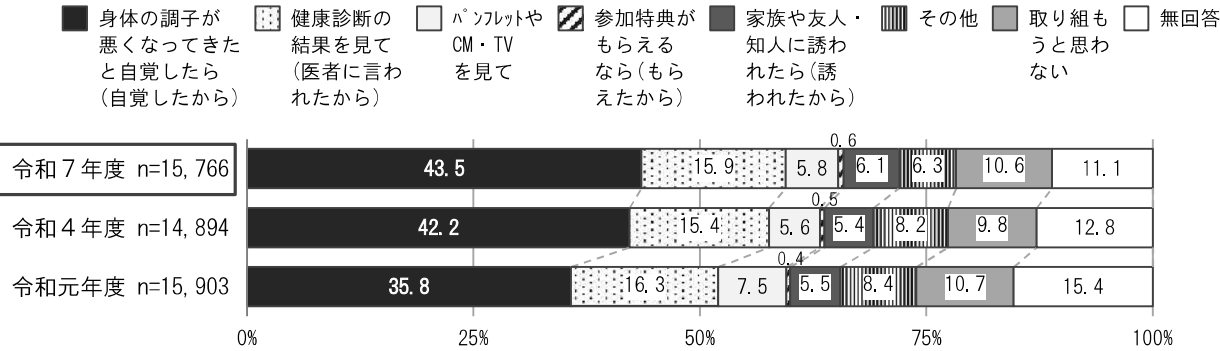
図表 2-9-22



問40 あなたは、どのようなきっかけで、介護予防に取り組もうと思いますか（取り組み始めましたか）。（1つを選択）

▶ 「身体の調子が悪くなってきたと自覚したら（自覚したから）」介護予防に取り組もうと思う割合が前回調査より微増し、4割を超えている

図表 2-9-23



図表 2-9-24

単位：％

項目		回答者数（人）	身体の調子が悪くなってきたと自覚したら（自覚したから）	健康診断の結果を見て（医者と言われたから）	パンフレットやCM・TVを見て	参加特典がもらえるなら（もらえたから）	家族や友人・知人に誘われたら（誘われたから）	その他	取り組みもうと思わない
全体		15,766	43.5	15.9	5.8	0.6	6.1	6.3	10.6
男性	65～69 歳	1,936	47.1	20.3	2.8	1.0	4.3	5.5	14.0
	70～74 歳	1,854	47.4	19.3	3.8	0.9	4.5	5.2	13.1
	75～79 歳	1,874	44.2	16.4	4.0	0.2	4.2	5.5	15.2
	80～84 歳	1,148	39.0	18.6	3.8	0.3	5.7	5.1	13.5
	85～89 歳	480	40.5	14.1	4.9	0.4	4.9	6.6	14.8
	90 歳以上	118	41.9	11.5	2.3	—	3.8	7.3	19.0
女性	65～69 歳	1,924	45.9	17.1	8.2	1.2	6.2	8.1	5.9
	70～74 歳	1,952	44.7	12.9	8.1	1.1	7.9	6.7	6.7
	75～79 歳	2,247	42.4	13.3	8.5	0.3	8.2	6.7	7.4
	80～84 歳	1,415	39.6	13.4	7.5	0.3	7.3	6.0	8.0
	85～89 歳	600	36.1	10.8	4.7	0.1	8.4	6.4	10.1
	90 歳以上	185	28.5	13.6	4.4	0.4	8.7	9.4	17.2
居住区	川崎区	3,396	43.0	15.2	5.7	0.6	5.2	5.4	13.1
	幸区	2,521	42.7	16.3	5.9	0.8	6.3	5.4	10.7
	中原区	1,821	43.7	16.7	5.6	0.6	6.3	6.9	10.7
	高津区	1,429	43.9	16.0	5.6	0.6	7.0	6.0	9.2
	宮前区	2,568	44.7	15.7	6.4	0.4	6.3	6.3	10.4
	多摩区	1,776	43.1	15.1	5.7	0.8	6.2	6.5	10.9
	麻生区	2,222	43.4	16.7	5.9	0.7	6.0	7.2	8.7

※「無回答」は掲載を省略

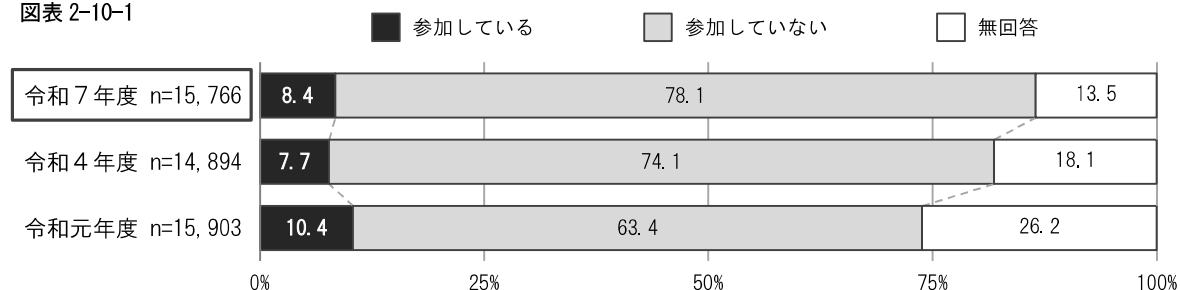
10 地域での活動について

問41 次の①～④の会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。なお、老人クラブ・町内会・自治会の活動をのぞきます。（それぞれ1つを選択）

▶ いずれの会・グループ等についても『参加していない』人の割合は増加傾向となっている

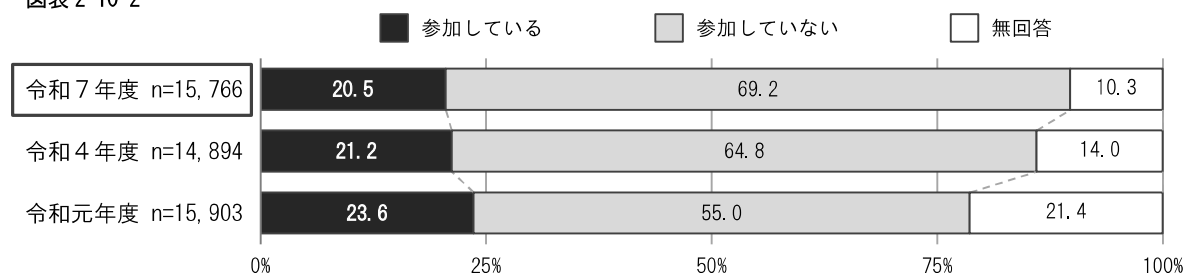
① ボランティアのグループ

図表 2-10-1



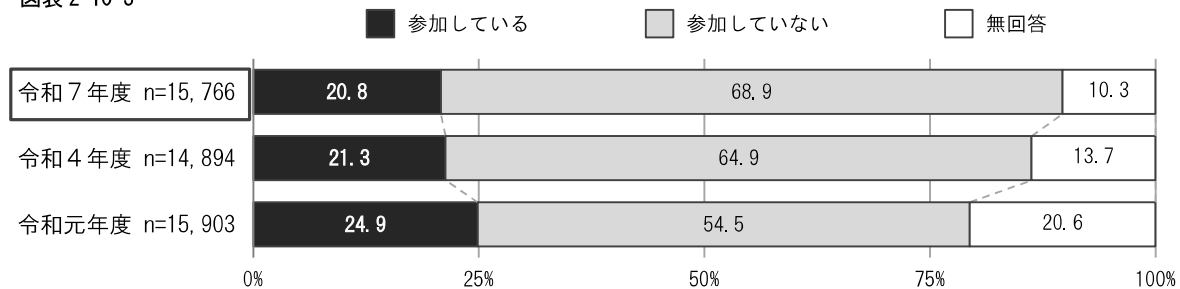
② スポーツ関係のグループやクラブ

図表 2-10-2



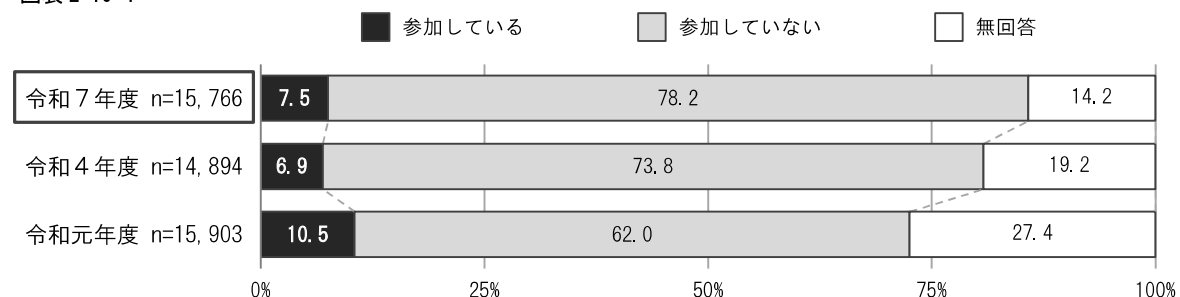
③ 趣味関係のグループ

図表 2-10-3



④ 学習・教養サークル

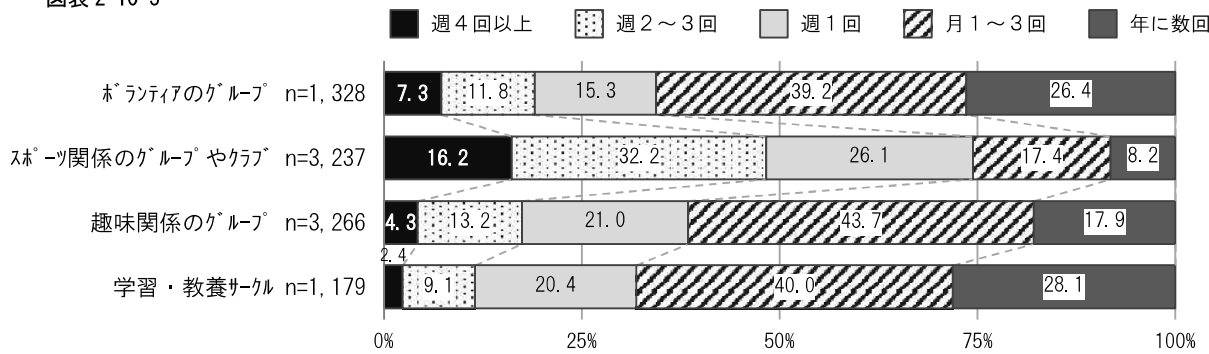
図表 2-10-4



※参加している = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」の回答にて集計

▶ 「スポーツ関係のグループやクラブ」に『参加している』人の参加頻度は、「週4回以上」と「週2～3回」を合わせて約5割となっている

図表 2-10-5

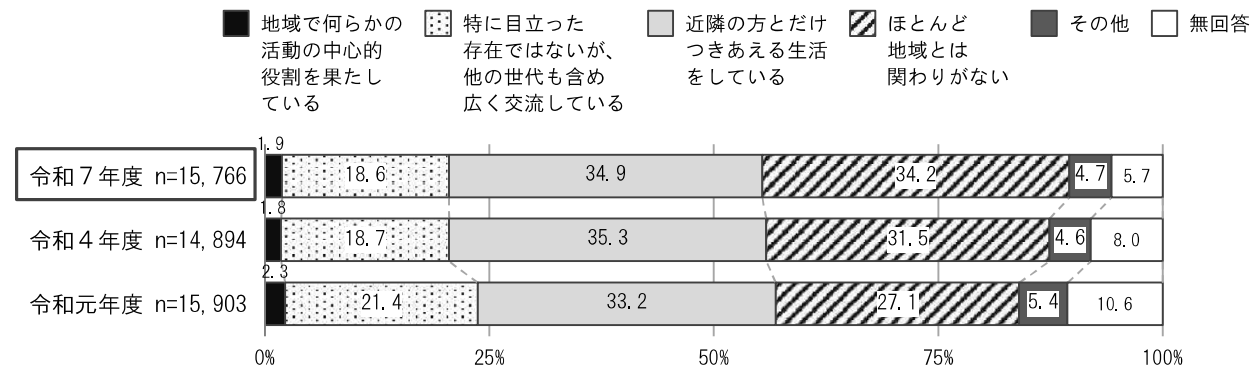


11 今後の暮らし方について

問42 あなたは、今から数年後（おおむね5年後）の地域社会との関わりについて、どのように考えていますか。（1つを選択）

▶ 数年後は「ほとんど地域とは関わりがない」と考えている人の割合が増加傾向にあり、3割を超えている

図表 2-11-1



▶ 65～74 歳の男性について、数年後は「ほとんど地域とは関わりがない」と考えている人の割合が高くなっており、65～74 歳の女性では「特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している」と考えている人の割合が高くなっている

図表 2-11-2

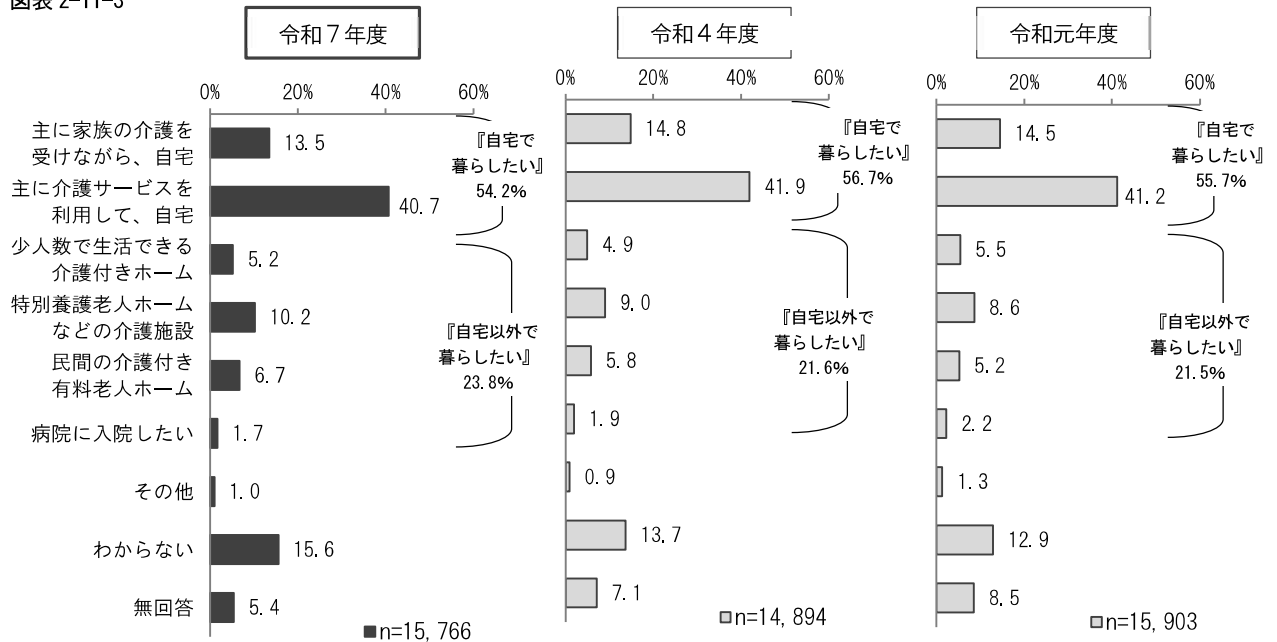
単位：％

項 目		回答者数 (人)	地域で何らかの活動の中心的役割を果たしている	特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している	近隣の方とだけつきあえる生活をしている	ほとんど地域とは関わりがない	その他	無回答
全 体		15,766	1.9	18.6	34.9	34.2	4.7	5.7
男 性	65～69 歳	1,936	2.9	18.1	28.0	45.8	3.4	1.8
	70～74 歳	1,854	3.0	15.6	31.7	43.8	3.1	2.9
	75～79 歳	1,874	2.4	14.8	35.3	38.8	4.1	4.6
	80～84 歳	1,148	2.0	13.0	38.1	34.9	4.5	7.5
	85～89 歳	480	2.6	9.6	33.9	36.0	7.6	10.2
	90 歳以上	118	-	8.1	30.9	41.2	8.5	11.4
女 性	65～69 歳	1,924	1.6	25.8	30.2	33.3	6.0	3.0
	70～74 歳	1,952	1.5	25.1	34.6	29.1	4.6	5.1
	75～79 歳	2,247	1.0	22.4	39.1	25.6	5.1	6.8
	80～84 歳	1,415	1.5	15.7	42.8	24.4	5.6	10.1
	85～89 歳	600	0.7	12.8	42.8	22.1	6.2	15.5
	90 歳以上	185	-	9.1	33.5	39.1	4.8	13.7

問43 あなたは、介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。（1つを選択）

▶ 介護が必要になった場合、どのようにしたいかの割合について、『自宅で暮らしたい』人の割合が最も高く、5割を超えている

図表 2-11-3



※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外で暮らしたい』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」

- ▶ 80歳以上の男性について、『自宅で暮らしたい』と考えている人の割合が高くなっており、居住区別では「宮前区」「多摩区」「麻生区」で割合が高くなっている
- ▶ 「一人暮らし高齢者」について、『自宅以外で暮らしたい』と考えている人の割合が高くなっている

図表 2-11-4

単位：％

項 目		回答者数（人）	主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい	主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい	少人数で生活できる介護付きホーム（住宅）で暮らしたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	民間の介護付き有料老人ホームに入りたい	病院に入院したい	『自宅で暮らしたい』	『自宅以外で暮らしたい』
全 体		15,766	13.5	40.7	5.2	10.2	6.7	1.7	54.2	23.8
男 性	65～69 歳	1,936	14.1	37.4	4.4	10.4	7.7	1.2	51.5	23.7
	70～74 歳	1,854	15.9	37.4	4.6	11.7	6.8	1.6	53.3	24.7
	75～79 歳	1,874	17.3	39.1	3.5	10.2	6.7	1.5	56.4	21.9
	80～84 歳	1,148	21.6	38.5	2.4	9.0	5.4	2.1	60.1	18.9
	85～89 歳	480	25.3	32.2	2.6	10.8	4.7	1.7	57.5	19.8
	90 歳以上	118	28.3	29.7	-	7.6	13.8	4.6	58.0	26.0
女 性	65～69 歳	1,924	6.9	44.0	8.1	9.4	8.3	0.7	50.9	26.5
	70～74 歳	1,952	9.0	44.8	7.3	9.5	7.0	1.0	53.8	24.8
	75～79 歳	2,247	9.3	45.6	5.9	11.3	6.5	2.3	54.9	26.0
	80～84 歳	1,415	11.2	42.6	6.2	10.1	5.6	1.9	53.8	23.8
	85～89 歳	600	17.5	37.3	3.4	8.5	4.4	3.6	54.8	19.9
	90 歳以上	185	25.6	29.1	0.9	10.6	3.9	7.6	54.7	23.0
居 住 区	川崎区	3,396	13.6	38.2	5.4	9.8	4.6	2.5	51.8	22.3
	幸区	2,521	14.3	40.3	5.0	10.7	5.6	2.2	54.6	23.5
	中原区	1,821	12.1	40.2	6.0	11.5	7.6	1.7	52.3	26.8
	高津区	1,429	12.2	41.3	5.2	9.9	7.3	1.4	53.5	23.8
	宮前区	2,568	14.6	41.8	5.4	9.0	6.2	1.3	56.4	21.9
	多摩区	1,776	13.9	41.6	5.2	11.1	6.9	1.5	55.5	24.7
	麻生区	2,222	13.4	42.1	4.2	9.8	9.0	1.2	55.5	24.2
家 族 構 成	一人暮らし高齢者	3,338	5.0	37.8	6.8	12.1	7.6	2.6	42.8	29.1
	夫婦世帯	6,807	15.5	41.9	4.4	9.3	8.3	1.0	57.4	23.0
	子や孫など同居	4,469	17.1	41.8	5.2	9.8	4.0	1.9	58.9	20.9
	その他の世帯	835	10.6	38.1	6.4	12.0	5.9	2.5	48.7	26.8

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

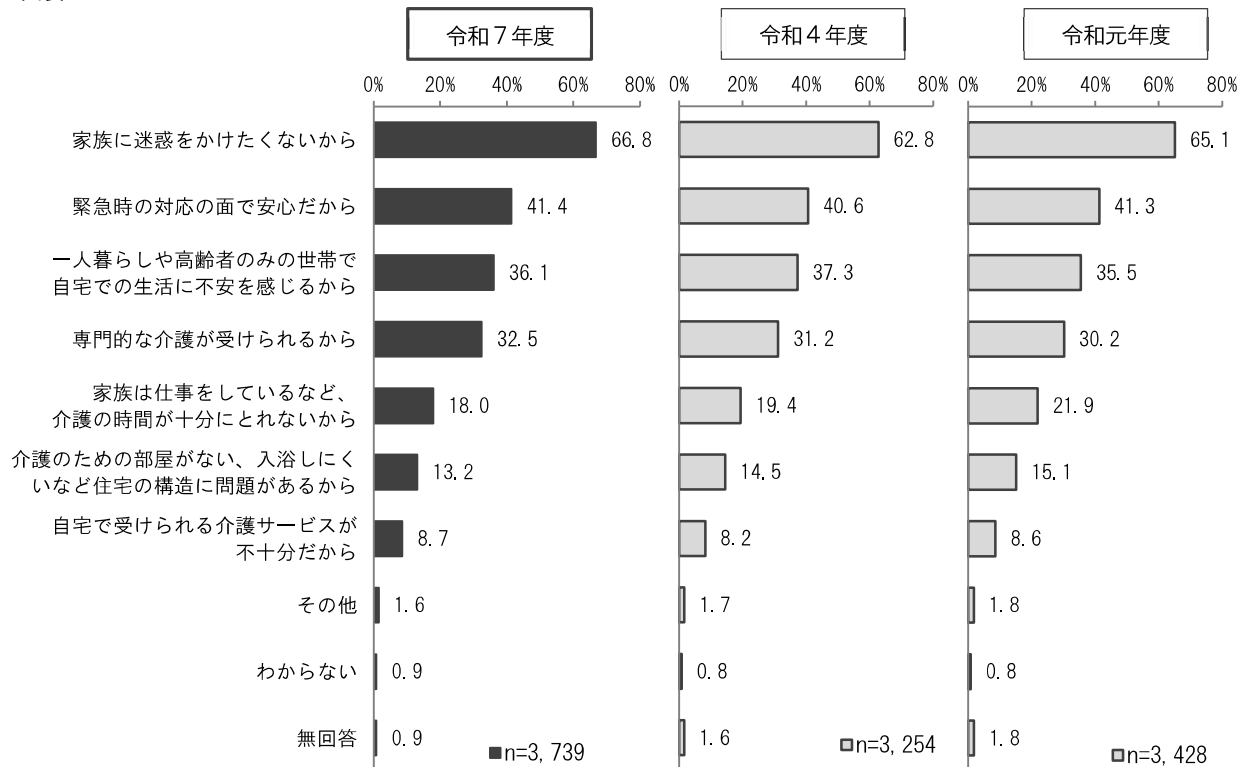
※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外で暮らしたい』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」

問43－1 前問で「少人数の介護付きホーム（住宅）」「特別養護老人ホーム等介護施設入所」「介護付き有料老人ホーム」「病院に入院」と答えた方におうかがいします。
なぜ自宅以外で生活したいとお考えですか。（あてはまるもの3つまでを選択）

▶ 自宅以外で生活したいと考える理由として「家族に迷惑をかけたくないから」と考える人の割合が前回調査より増加し、7割弱となっている

図表 2-11-5



図表 2-11-6

単位：％

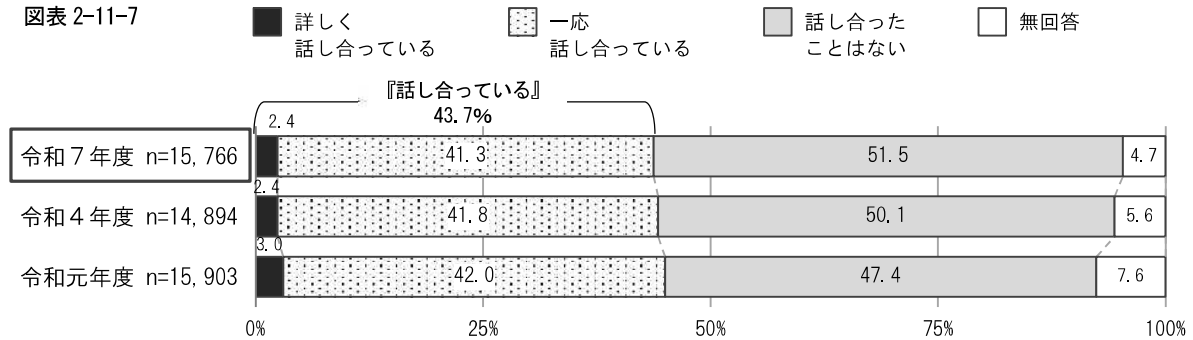
項 目		回答者数（人）	家族に迷惑をかけたくないから	緊急時の対応の面で安心だから	一人暮らしや高齢者のみの世帯で自宅での生活に不安を感じるから	専門的な介護が受けられるから	家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから	介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅の構造に問題があるから	自宅で受けられる介護サービスが不十分だから
全 体		3,739	66.8	41.4	36.1	32.5	18.0	13.2	8.7
男 性	65～69 歳	457	68.6	33.8	30.4	29.6	11.5	12.5	10.4
	70～74 歳	450	65.7	34.0	34.6	37.2	11.7	13.3	7.9
	75～79 歳	407	60.5	45.9	37.8	35.4	12.8	13.2	11.0
	80～84 歳	232	55.2	38.6	36.7	35.8	10.1	16.1	15.6
	85～89 歳	96	64.6	42.6	33.7	41.6	19.3	12.9	6.9
	90 歳以上	28	65.5	36.6	37.7	46.4	6.1	11.1	4.8
女 性	65～69 歳	519	72.3	36.0	32.8	25.9	22.7	14.0	6.6
	70～74 歳	483	71.7	48.2	39.9	29.6	21.0	13.2	8.7
	75～79 歳	567	67.0	45.4	36.6	33.6	23.0	14.4	8.3
	80～84 歳	328	68.1	45.0	41.8	33.8	23.6	10.5	5.9
	85～89 歳	122	66.0	52.6	40.6	32.4	24.5	10.6	4.7
	90 歳以上	41	54.2	44.5	27.2	28.7	30.0	6.5	11.8
家 族 構 成	一人暮らし高齢者	964	42.8	55.2	55.4	33.3	11.9	8.5	7.4
	夫婦世帯	1,551	73.4	39.3	40.6	34.2	10.6	12.9	9.4
	子や孫など同居	940	81.3	31.0	9.4	27.9	35.6	18.4	8.5
	その他の世帯	219	64.2	46.6	35.7	39.1	20.7	12.8	10.2
居 住 区	川崎区	756	62.6	43.0	37.1	31.6	21.6	13.5	7.1
	幸区	593	62.1	46.2	33.3	30.3	20.9	15.7	8.3
	中原区	484	65.7	36.2	38.4	30.7	17.7	15.0	7.9
	高津区	340	63.3	41.8	35.2	37.5	13.2	14.1	11.5
	宮前区	580	69.4	39.8	37.4	30.5	18.8	13.2	9.3
	多摩区	441	70.4	41.4	36.7	32.4	19.7	11.0	8.7
	麻生区	536	73.5	42.8	33.5	34.9	14.4	10.3	8.3

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

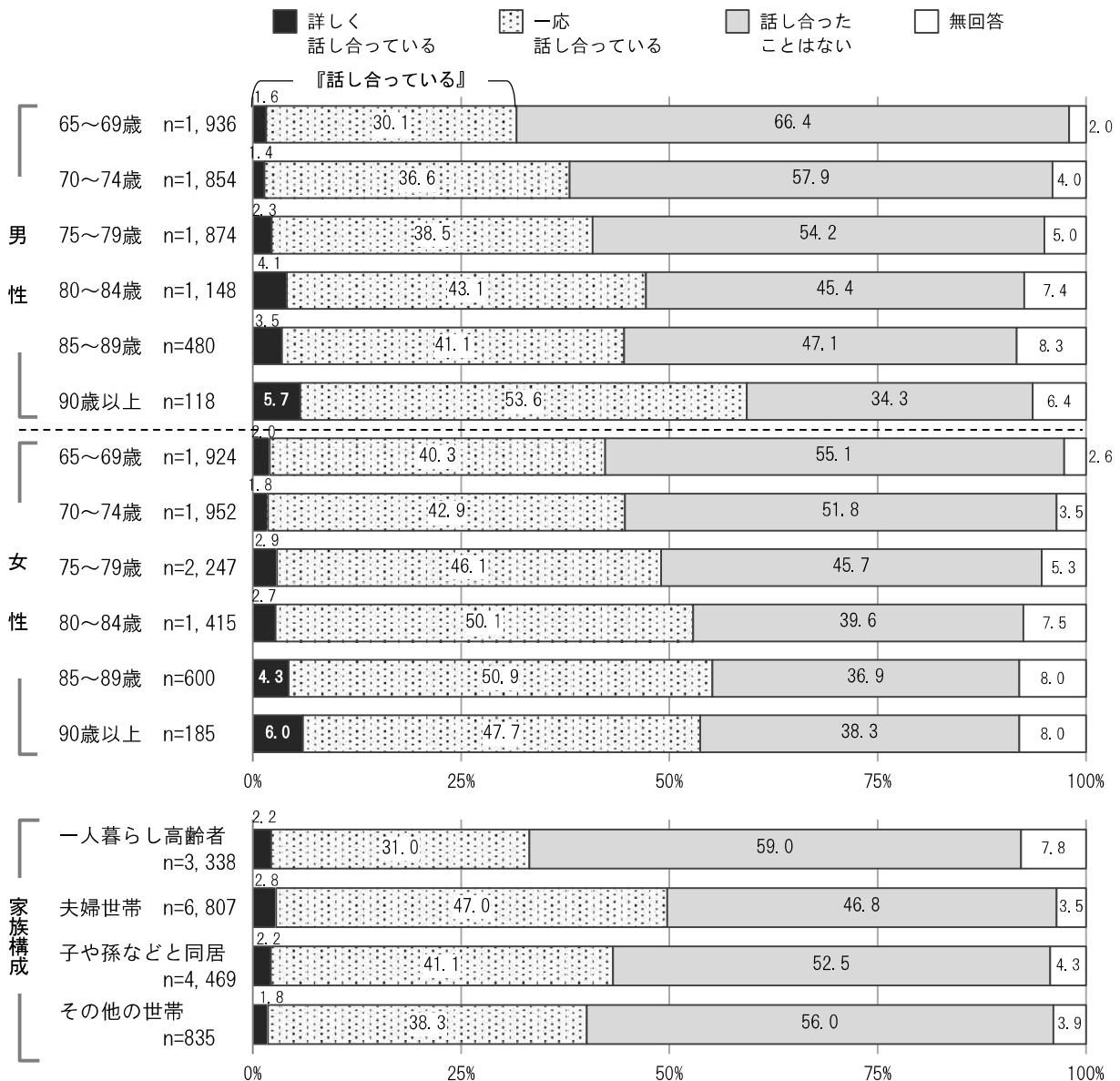
問44 あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。（1つを選択）

▶ 人生の最終段階における医療・介護について、『話し合っている』割合は前回調査より微減している

図表 2-11-7

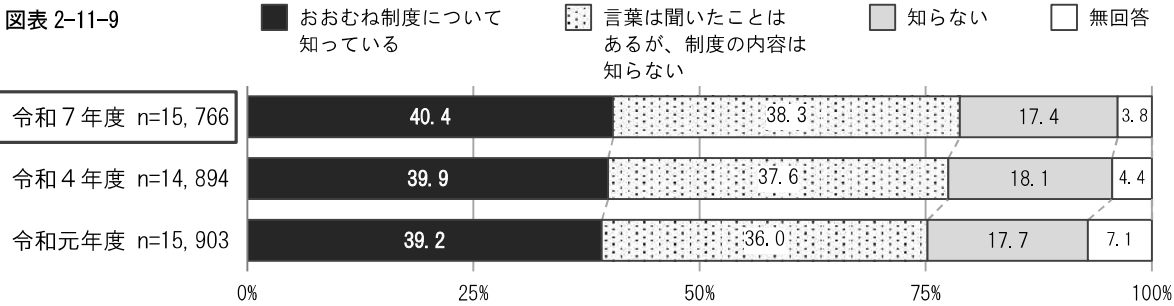


図表 2-11-8

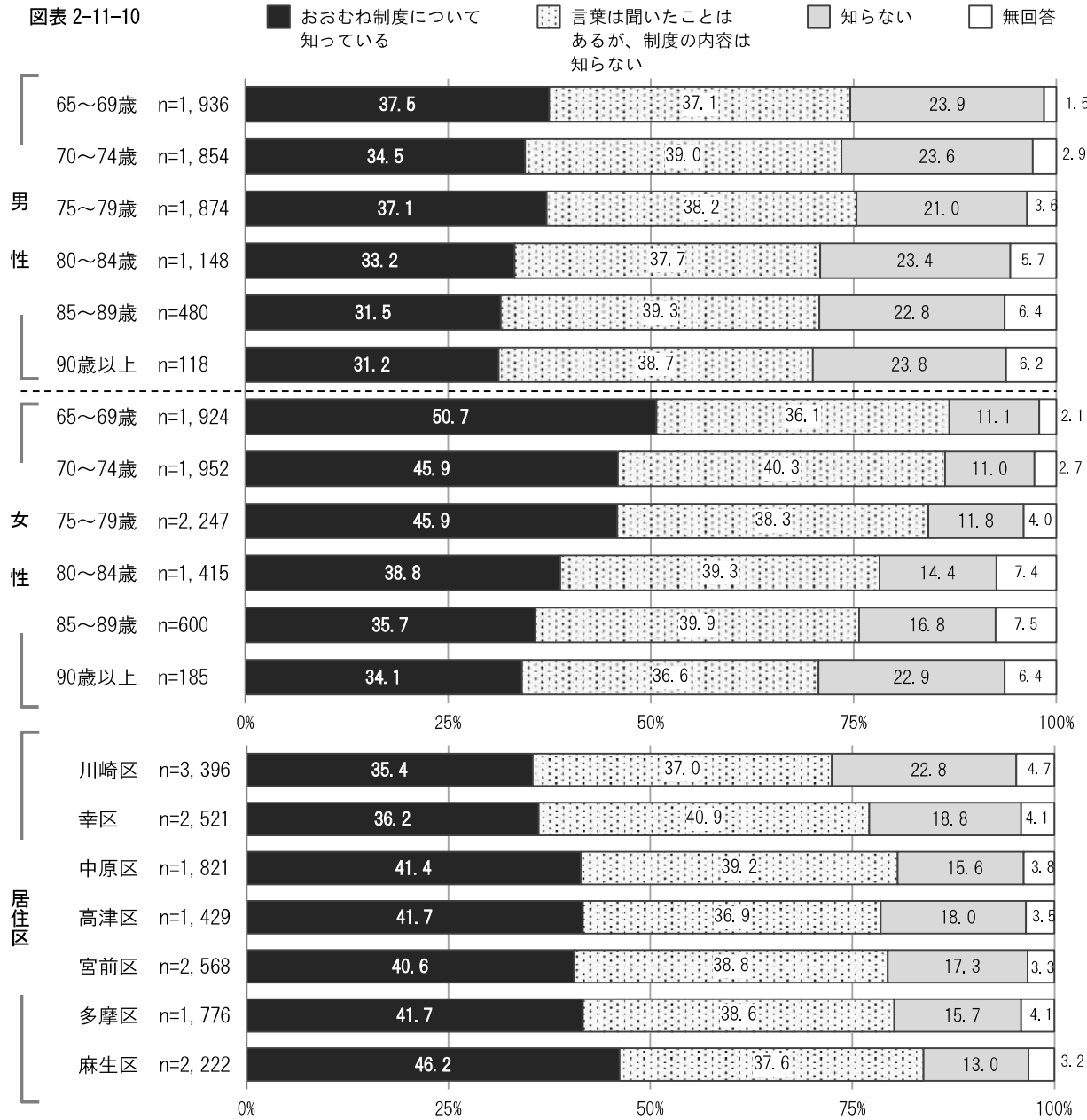


問45 あなたは、成年後見制度を知っていますか。（1つを選択）

▶ 成年後見制度について、「おおむね制度について知っている」人の割合は前回調査より微増し、約4割となっている



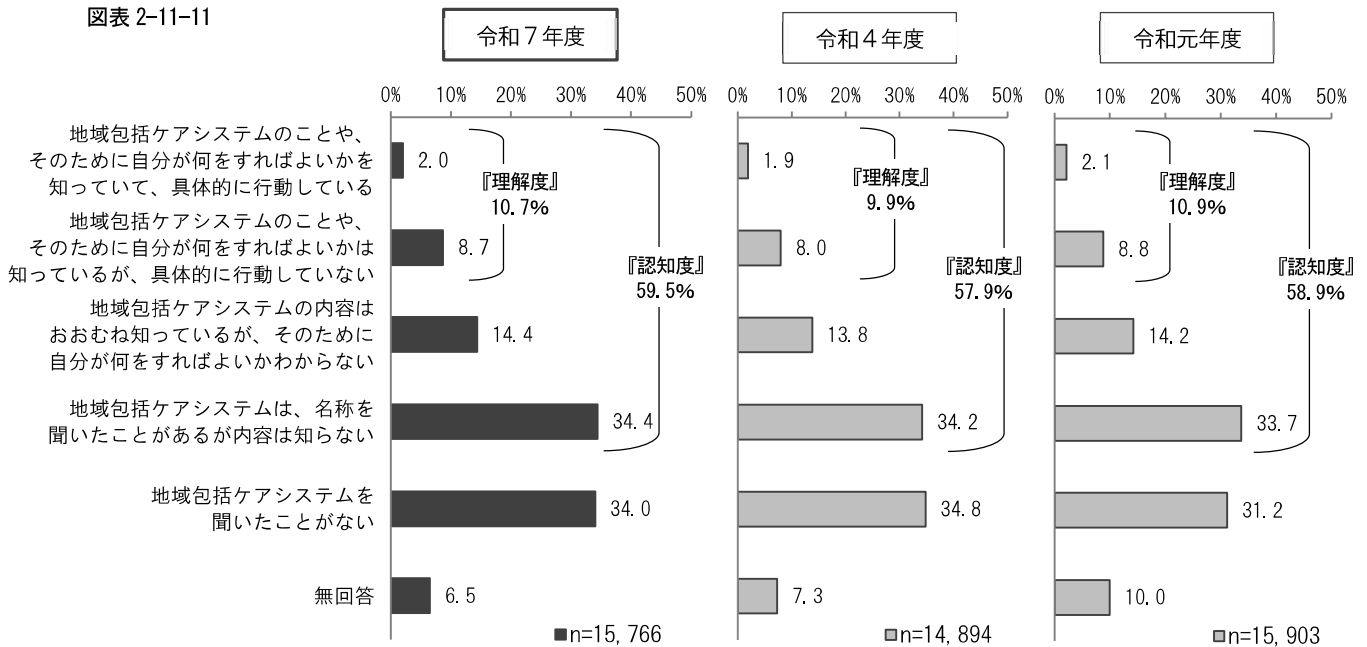
▶ 65～69歳の女性について、「おおむね知っている」割合が約5割となっており、居住区別では「麻生区」で知っている人の割合が高くなっている



問46 川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。あなたの「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものはどれですか。（1つを選択）

▶ 地域包括ケアシステムの『理解度』『認知度』の割合がいずれも前回調査より微増している

図表 2-11-11



※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかわかっているが、具体的に行動していない」＋「地域包括ケアシステムのことは、おおよそ知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」

※『認知度』＝『理解度』＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」＋「地域包括ケアシステムを聞いたことがない」

▶ 65～84 歳の女性について、地域包括ケアシステムの『認知度』の割合が高くなっている

図表 2-11-12

単位：％

項 目		回答者数（人）	地域包括ケアシステムのことや、 そのために自分が何をすればよいかを 知っていて、具体的に行動している	地域包括ケアシステムのことや、 そのために自分が何をすればよいかは 知っているが、具体的に行動していない	地域包括ケアシステムのことは おおむね知っているが、 そのために自分が何をすればよいか わからない	地域包括ケアシステムは、 名称を聞いたことがあるが 内容は知らない	地域包括ケアシステムを 聞いたことがない	『理解度』	『認知度』
全 体		15,766	2.0	8.7	14.4	34.4	34.0	10.7	59.5
男 性	65～69 歳	1,936	0.7	4.9	9.4	31.9	51.2	5.6	46.9
	70～74 歳	1,854	1.0	5.3	9.6	32.7	47.4	6.3	48.6
	75～79 歳	1,874	2.0	6.3	9.8	37.0	38.2	8.3	55.1
	80～84 歳	1,148	1.6	6.0	11.7	36.5	35.8	7.6	55.8
	85～89 歳	480	2.0	6.7	10.7	36.4	30.8	8.7	55.8
	90 歳以上	118	3.3	13.4	7.0	36.0	31.4	16.7	59.7
女 性	65～69 歳	1,924	2.5	12.4	19.2	34.0	29.2	14.9	68.1
	70～74 歳	1,952	1.8	10.3	17.6	36.2	29.3	12.1	65.9
	75～79 歳	2,247	2.5	11.6	19.1	35.4	23.5	14.1	68.6
	80～84 歳	1,415	3.2	11.1	19.1	33.2	21.1	14.3	66.6
	85～89 歳	600	4.3	8.3	16.4	30.7	25.0	12.6	59.7
	90 歳以上	185	2.1	14.5	8.7	26.2	31.8	16.6	51.5
居 住 区	川崎区	3,396	1.9	9.1	13.5	32.7	34.4	11.0	57.2
	幸区	2,521	1.9	9.4	15.0	32.6	33.7	11.3	58.9
	中原区	1,821	1.8	7.3	13.4	35.0	35.8	9.1	57.5
	高津区	1,429	2.1	8.8	13.4	33.5	36.4	10.9	57.8
	宮前区	2,568	1.4	9.2	15.0	33.7	34.0	10.6	59.3
	多摩区	1,776	2.0	7.0	15.2	38.0	32.2	9.0	62.2
	麻生区	2,222	2.9	9.8	15.6	35.3	31.3	12.7	63.6

※「無回答」は掲載を省略

※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」＋「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」

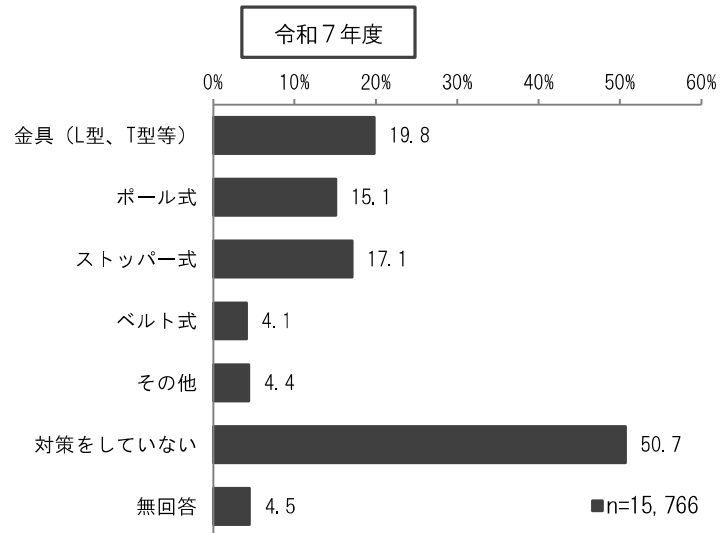
※『認知度』＝「理解度」＋「地域包括ケアシステムのことはおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」

【令和7年度新規設問】

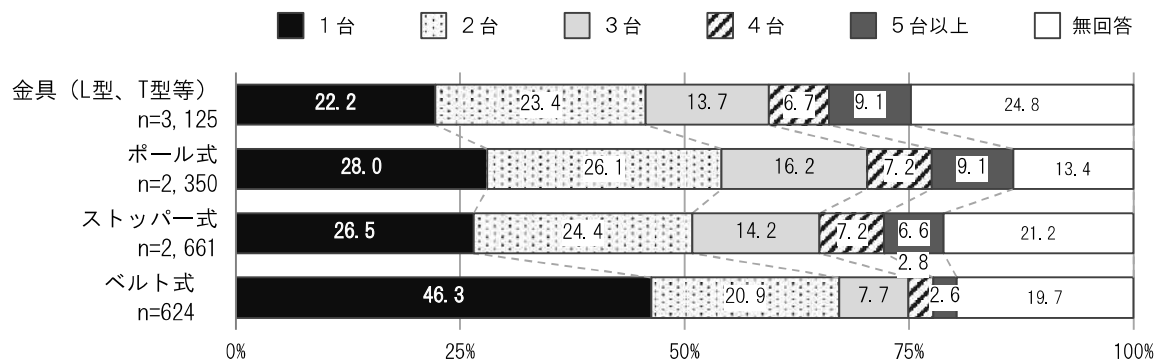
問47 あなたは地震に備えて次に挙げる家具転倒防止対策を行っていますか。（あてはまるものすべてを選択、数字を入力）

▶ 地震に備えた家具転倒防止対策について、「対策をしていない」人は約5割となっている

図表 2-11-13



図表 2-11-14

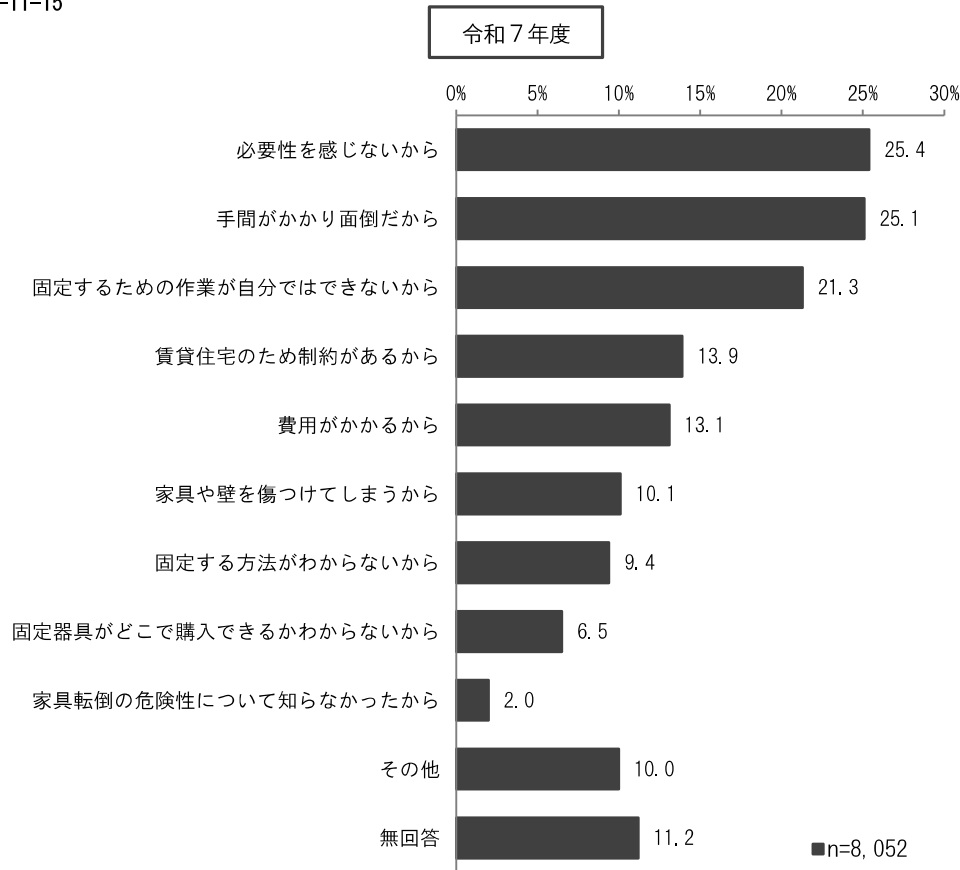


【令和7年度新規設問】

問47-1 前問で「対策をしていない」と答えた方におうかがいします。対策していない理由について次の中からお選びください。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 対策をしていない理由について、「必要性を感じないから」「手間がかかり面倒だから」の割合が高く、次いで「固定するための作業が自分ではできないから」となっている

図表 2-11-15

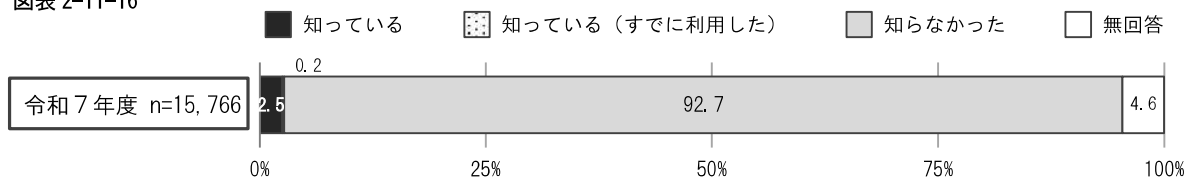


【令和7年度新規設問】

問48 川崎市内在住で、自ら家具転倒防止金具を取付けることが困難な世帯を対象に金具を無料で取り付ける制度を知っていますか。（1つを選択）

▶ 自ら家具転倒防止金具を取付けることが困難な世帯を対象に金具を無料で取り付ける制度について「知らなかった」人が9割を超えている

図表 2-11-16

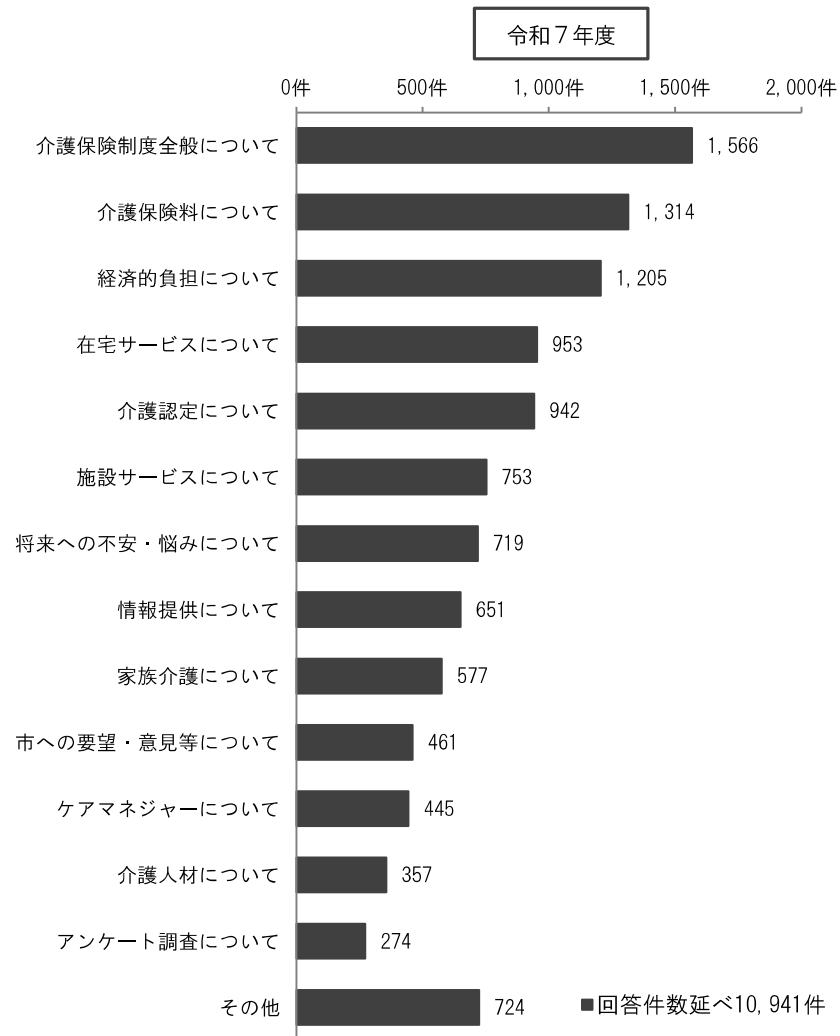


12 介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについての自由意見の件数

介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。

▶ 「介護保険制度全般」「介護保険料」「経済的負担」についてのご意見が多くなっている

図表 2-12-1



※1人の意見の中に複数の意見がある場合は重複してカウントしている。

